

大阪消防

特集 これが大阪市消防局の津波・大規模風水害対策車だ

第50回全国消防救助技術大会／全国の消防NEWS／防災サブリ／We are Rookies!
突撃取材!ウチはこんな訓練やってます!／教育の視点／実録!! 調査鑑識／正機関員への道
救急いろは／消防士の品格／ザ安全管理／コマンドアイ／UPDATE／今月の推しの一枚
震災対策一丁目一番地／大阪の消防NEWS／高野山で先人を偲び／知っていますか?石災法
自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより／アニマル環状線／功績表彰／局長メッセージ



コンテンツ／災害概況
救急安心センターおおさかだより
九条みなみの昇任試験問題研究所／編集後記

令和4年

11

No.872

月号

食べて遊んで癒されて、
極楽の殿堂ここにあり！

12F Bee RUSH 難波

11F～5F サウナ&カプセルアムザ
至高の快眠設備！本格派サウナ

展望露天風呂、美泡『萬の湯』

4F スシロー（西日本最大236席）

3F カラオケ BIGECHO・赤から

・さんばち屋・チキチキチキン

2F サイゼリア・カ丸・びっくりドンキー

1F 炭焼笑店陽・水炊きからあげ鳥吾郎

大東洋 なんば店 B1 CLUB-D

なんば千日前の
『アムザ 1000』

笑って
見送れ
最終電車！



〒542-0074 大阪市中央区千日前 2-9-17

団体割引適用で割安！

※③を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために！

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者のための保険

① 消防職員傷害保険
傷害総合保険

募集時期 ■ 7月～8月 2月～3月 2月～4月（新採用プラン）

② 消防職員医療保険
医療保険基本特約・疾病保険特約・
傷害保険特約セット団体総合保険

募集時期 ■ 1月～2月

③ 消防職員賠償責任保険
公務員賠償責任保険（消防職員危険担保
特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行
為被害対応費用担保特約条項等付帯）

募集時期 ■ 1月～2月 7月～8月

④ 消防職員がん保険
団体総合生活保険（がん補償）

募集時期 ■ 1月～2月

⑤ 消防職員介護保険
団体総合生活保険（介護補償）

募集時期 ■ 1月～2月

⑥ 消防退職者医療保険
団体総合生活保険（医療補償）

募集時期 ■ 1月～2月

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款により、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

全国消防保険サービス株式会社

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル5階 TEL.03-3234-1331(代)

<引受保険会社> 損害保険ジャパン株式会社・東京海上日動火災保険株式会社

SJ21-12975 (2022/1/11)

21-TC08868 (2022年1月作成)

CONTENTS

大阪消防 11

表紙：救助工作車Ⅲ型

01：コンテンツ／災害概況	24：防災サブリ
02：特集 これが大阪市消防局の 津波・大規模風水害対策車だ	25：消防士の品格
04：第50回全国消防救助技術大会	26：We are rookies！
06：全国の消防NEWS	28：大阪の消防NEWS
10：教育の視点	30：高野山で先人を偲び／アニマル環状線
12：突撃取材！ウチはこんな訓練やってます！	31：UPDATE
14：正機関員への道	32：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより
15：ザ安全管理	33：救急安心センターおおさか ／今月の推しの一枚
16：コマンドアイ	34：【職務】知っていますか？石災法
18：実録!!調査鑑識	36：功績表彰
20：救急いろは	39：九条みなみの昇任試験問題研究所
22：震災対策一丁目一番地	40：局長メッセージ／編集後記

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
9月中件数	0	3	13	24	40	5	0	0	9	54
令和4年 9月末累計	13	15	122	239	389	31	2	1	80	503
令和3年 9月末累計	11	13	90	237	351	33	2	0	70	456
累計比較	2	2	32	2	38	▲2	0	1	10	47

◎救急概況

	救急出場
9月中件数 (概数)	19,558
令和4年 9月末累計	181,145
令和3年 9月末累計	161,188
累計比較	19,957

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和4年 9月末累計	3,109	923	2	922
令和3年 9月末累計	2,816	995	25	911
累計比較	293	▲72	▲23	11

皆さんは「津波防災の日」をご存じでしょうか？

東日本大震災が発生した2011年、津波対策について国民の理解と関心をより一層深めるために「津波対策の推進に関する法律」の中で11月5日を「津波防災の日」として定めており、全国各地で津波防災訓練や意識啓発の取り組みが実施されています。

「津波防災の日」として選ばれたのは、嘉永7年の11月5日、安政南海地震による大津波が和歌山県広村（現・広川町）を襲った際、稲むらに火をつけて、村人たちを高台に避難させ命を救った濱口梧陵の「稲むらの火」の逸話に因ります。



津波・大規模風水害対策車

「津波・大規模風水害対策車」は、東日本大震災で瓦礫が山積する現場や広範囲に浸水が続く現場など、活動に苦慮した事例があったことから、機動力の高い車両・資器材等の配備の必要性が強く認識された。こうした教訓を踏まえ、津波浸水地域における緊急消防援助隊の活動能力向上を図るため大阪市消防局に配備されたものである。

これが大阪市消防局の

「津波・大規模風水害対策車」は、都島消防署東野田出張所に RW28 として配置されている5人乗りの特殊車両です。東野田ST小隊で運用しており、水陸両用バギー、高機能救命ボートを積載しています。

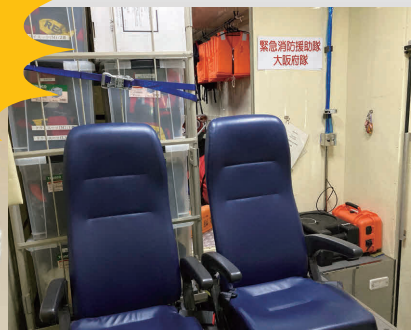
緊急消防援助隊大阪市消防局応援等実施計画では、即応隊として編成されており、令和元年6月には「土砂・風水害機動支援部隊」にも編成されています。

都島消防署では、緊急消防援助隊の出場の求めまたは指示があれば速やかに出動できる体制をとっています。また、各資器材の操作習熟訓練を定期的に行い、大規模災害に備え日々精進しています。



これがRWの操縦席だ！
中型免許がいるぞ！

初公開！！！！
格納庫＆後部座席！！



高機能救命ボート

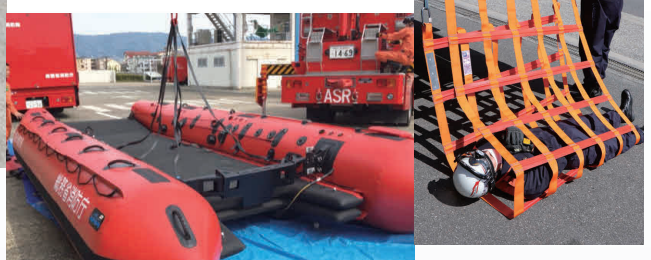


30馬力船外機!!
その重量は約70kg!!

高機能救命ボートは、多くの要救助者を一度に救出することや車いすごと救助することができ、船底を補強布で保護しているため、瓦礫等がある浸水地域での活動が可能です。

定員20名、最大積載重量2,085kg、全長6.7m、全幅3.05mであり、当局では30馬力船外機を取り付けています。

また、ボートの吊り上げ用リフティングスリングや、落水者リカバリーシステムも装備しています。



津波・大規模風水害対策車だ

水陸両用バギー

Argo社製8輪駆動水陸両用バギーは、不整地、雪、水上走行が可能であり、キャタピラを装着することで沼地なども走行できます。

許容荷重は、陸上では6名または454kg、水上では4名または386kgであり、隊員はライフジャケット、ドライスーツ、胴付安全長靴等を装着し活動を行います。前方にはウインチを装備しており、要救助者を搬送するための担架を取り付けることが可能です。

平成30年7月の西日本豪雨災害では、偵察・物資搬送等で水陸両用バギーの機動力をいかに発揮しました。



出動準備完了!!





第50回 全国消防救助技術大会 水上の部 人命救助 第1位

都島消防署
消防士長
山村 亮博



初めての近畿地区指導会・全国救助技術大会を終えて、結果としては要救助者で日本一、救助者では三位という結果でした。やはり救助者として日本一を取れなかったことをとても悔しく感じます。

しかしここまで訓練をやり遂げられたこと、そして全国の舞台でスタートラインに立てたことは自分にとって本当に大きな財産となりました。それも多くの方々の支えがあったおかげだと思います。ここまで携わって下さった皆様に厚く感謝申し上げます。

そして今年1月に生まれた子供を連れて東京まで応援にきてくれた家族にも本当に感謝しています。大変な時期であるのにも関わらず、文句ひとつ言わず日頃からサポートしてくれました。この先また家族で応援に来てくれた時には日本一に輝いている父の姿を見せられるよう、感謝の気持ちを忘れることなく訓練に取り組み、日々邁進していきたいと思っています。

溺者搬送 入賞

住吉消防署
消防士長
中西 詠一



出走直前、静まり返り、緊張感漂う屋内プールでチーム紹介を待つ間、緊張はありましたが、不安はほとんどありませんでした。それは、コロナ過で縮小された訓練時間、訓練日数の中で、出来る限りのことを集中して行い、本番に挑めたからです。絶対にどのチームよりも早く、安全かつ確実に要救助者を救助したいという気持ちを胸に、ロープの設定方法をはじめ、初めて訓練を実施する施設での立ち回り、ロープの引き方等細部まで徹底的に研究し、訓練しました。

開始10秒前。「勝てる」不思議とそんな気持ちで「準備よし」を言うことができました。結果、多少の失敗はありましたが、相方のフォローもあり、日本一を成し遂げることが出来ました。

全国大会を終えて、改めて何かを成し遂げるには自分の力だけではなく、周りにいるすべての人のサポートやフォローが不可欠であると感じました。訓練に携わっていただいた全ての方々や、支えてくれた家族に感謝の気持ちを持って、今後も努力して行きます。

都島消防署
消防士長
勝丸 大地



まず初めに、訓練するにあたり支えて下さった皆様、応援して下さいました。本当にありがとうございました。

人命救助の救助者として日本一を取りました。必ず達成すると決めていた目標です。強化訓練に参加して8年。全国2位は3回。あと一歩のところできなかった勝てずに悔しい思いを何度もしました。諦めずに訓練を続けることでやっと掴み取ることができました。今年だけでなく、8年間の訓練が実を結びました。

私の種目は、「よいーい、スタート」結案から始まります。メンタルが弱く、最初に結案でよく失敗しました。部長激励や大会本番では度々「準備よし」の時に手が震えていました。そのような状況でも限りなく成功率を100%に近づけるため自分自身を分析し、色々な手段を試みながら、幾度となく反復訓練に取り組んだ事で最後は自信を持つ事が出来ました。これは、学んだことのほんの一部に過ぎません。強化訓練を通じ、多くのことを学び成長させていただきました。

この経験を全ての業務に活かして行きたいと思っています。

上記3名については、令和4年9月8日に局是記章「強実章」が授与されました。

大正消防署 消防士長 松永 将信



初出場の全国大会。会場の規模、雰囲気は近畿大会とは全くの別物でした。自信はありましたが、全国の壁は高く、今回は悔しい思い出となりました。しかし、この訓練を通して学んだことは多々あります。中でも感じたことは災害現場と救助訓練はリンクしているということです。災害活動は常に1発勝負の本番で、予期せぬ事態に即座に判断し対応しなければいけません。救助訓練も同様で1本目を災害現場だと思えと指導を受けました。だからこそ操法中にミスした際、どうリカバリーするか、どのようにすれば1番効率よく行えるのか即座に判断しなければいけません。災害現場と訓練は常に表裏一体です。情性が生じないよう、訓練の意義、目的を忘れずにこれからも救助の魂を養い後輩職員に伝えていきます。

最後に、強化訓練に際しご支援いただきました所属、指導員、事務局の皆様、本当にありがとうございました。

複合検索 入賞
水中検索救助 入賞

天王寺消防署 消防士長 難波 拓人



近畿地区指導会で溺者搬送、水中検索救助の2種目で出場しました。水中検索救助は4名全員が初めての番員、大阪市消防局は何年も近畿地区指導会では負けていない種目ということもあり、この流れを断ち切ってはいけな重圧を感じました。近畿本番では人生で1番の緊張の中、全国大会出場の切符を勝ち取ることができました。全国大会の結果は2位、1秒でも早く人命を助けるために仲間達と過ごした約4か月の訓練が終わりました。

緊張と重圧の中でこの結果を手にする事が出来たのは、同じ志を持つ仲間、署に戻れば熱い声援をくれる所属の方々、疲れて帰ってもおかえりと笑顔で迎えてくれる家族、自分だけの力ではなく、周りの皆様のおかげがあったのだと思います。

この訓練を通じて得たものをしっかりと生かして支えてくれた皆様に恩返ししていきます。

そして、来年同じ舞台に立つことが出来たら、応援していただきました皆様に結果を出して、応えたいと思います。

水中検索救助 入賞

阿倍野消防署 消防司令補 堤 勇樹



水上の部から出場4種目全てにおいて入賞、そして何より人命救助では全国1位という華々しい成績を残すことができたのは、特命隊長を務めさせていただいた私にとって喜ばしい限りです。これもひとえに、皆様の厚い支援やご理解があつてのものです。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

また、水上の部隊員16名の仲間達にも感謝の気持ちでいっぱいです。細部にわたり気配りができるベテランから、目の前の1本の訓練にひたむきな新人まで、最高のチームの中で特命隊長をさせていただきできました。苦しい時も共に乗り越えていける仲間の存在を強く感じ、大きく成長できた夏でした。

訓練の結果は好成績だったかもしれませんが、強化訓練のみならず評価されるよう救助隊員としての自覚を持ち、強化訓練の目的にもあるよう、大阪消防代表という高い倫理観と規律心を持って、今後も弛まぬ努力を続けていきます。

水中検索救助 入賞
溺者搬送 入賞



西消防署 消防司令補 坂田 直隆



全国大会が終わった率直な感想は、ただただ『悔しい』の一言です。訓練が終わった瞬間、悔しくて、悔しくてたまりませんでした。自分の最高の渡りを、大阪市消防局の救助技術のレベルの高さを全国に披露したかったです。ロープブリッジ渡過は、体力勝負の種目と思われがちですが、かなり繊細な種目で1つのミスで全てが終わってしまいます。全国の晴れ舞台、心地よい緊張感とプレッシャーに見事に負けてしまいました。

この種目は、全国大会で入賞した者は、それ以後の全国大会に出場できないという出場制限があるため、次世代の隊員に託すしかありません。今回の経験で学んだ事、感じた事を必ず伝え、『大阪市消防局 ロープブリッジ渡過 15秒台で日本一!』これを近い未来に成し遂げるべく、人材育成に尽力します。

最後に、近畿・全国の強化訓練に携わって頂いた全ての人々に感謝し、この訓練を通じて得た事を災害現場に活かし、市民のために精進します。

ロープブリッジ渡過 入賞

水上消防署 消防士長 谷本 佳紀



はじめに、全国大会出場にあたり所属をはじめ多くの御支援に頂いている事を身に染みて知ったのと同時に、それが全国大会出場への大きな力になりましたこと、大変感謝申し上げます。

私は水中検索救助という種目で全国大会に出場することができましたが、近畿地区指導会では私が足を引っ張っていたのではないかと後ろめたさがありました。全国大会では絶対に同じ思いをしたくないと心に決めて強化訓練に臨みました。しかし、上手くいかない事ばかりで焦っている私にアドバイスや御指導を頂いた事で、強化訓練に取り組む姿勢を改めて確認し、強い気持ちで訓練に励むことができました。

結果としてはあと一歩、日本一に及びませんでしたが本番で全力を出し切れたことは今後の自信に於いて、今回の経験と悔しさを糧に日々の業務に活かしていきます。そして、再び同じ舞台に立てた際には、より多くの方に応援して頂けるような人間を目指して今後も努力していきます。

水中検索救助 入賞



1 はじめに

東京消防庁では消防職務全般の安全を追求する専門部署として、令和4年4月1日に安全推進部を創設しました。この意義はセクシヨナリズムに陥ることなく、各部署の垣根を越えて、全庁一丸となった安全文化（※1）の醸成を推進していく体制を構築したことにあります。

本稿では安全推進部が創設された経緯とその業務内容について説明していきます。

（※1）安全文化の醸成には、「柔軟な文化」「学習する文化」「報告する文化」及び「公正な文化」が必要であると言われている（引用元：James Reason）。

➤ 柔軟な文化

マニュアルや基準を厳守しつつも、様々な現場に対応するため、意思決定を現場に任せ臨機応変に対応できる文化

➤ 学習する文化

様々な事例や現場経験から教訓だけでなく、他の業界等で発生したことからも学び取り、必要と思われる改革を実行できる文化

➤ 報告する文化

事故やヒヤリハットを包み隠さず報告し、その情報に基づいて事故の芽を事前に摘み取る努力ができる文化

➤ 公正な文化

一生懸命に取り組む中で発生してしまった事故を厳しく咎めない文化。しかし、言語道断な行為には厳しい制裁は必要

図1 安全文化の醸成に必要な4つの文化

2 創設された経緯

これまで事故が発生するたびに事故の詳細な調査等が行われ、各種再発防止対策が講じられて一定の効果を上げてきました。しかし、残念ながら重大事故の根絶には至らず、平成31年1月に火災現場で当庁職員が殉職し、さらに9か月後の令和元年10月には、航空救助活動中に一般人を落下させる事故を引き起こしてしまいました。それぞれの事故に対して委員会等が設置され、事故原因の調査及び再発防止対策について検討がなされました。

3 組織構成

創設の契機となったのは、外部有識者を6名招き、航空救助活動中の事故に対して行われた航空安全委員会でした。委員会が進むにつれ、事故の全容が明らかになり、事故に至った原因がわかってきました。それに対し、再発防止対策を検討しようとする中で、外部有識者の一人から「根本的な原因に踏み込んでいない」と指摘を受けました。このことを受け、「予知困難な危険にも的確に対処できる創造型組織（※2）」を目指して外部有識者の意見や既に先進的な取組を実施している鉄道や航空業界への企業ヒヤリングを参考に検討を進め、既存の消防技術安全所を取り込む形で、現在の安全推進部が創設されました。

（※2）組織の安全文化のレベルは「末期型組織」「後追い型組織」「管理型組織」「予防型組織」及び「創造型組織」に分類され、「創造型組織」は最も高い安全文化を有する組織と位置付けられている（引用元：Patrick Hudson）。

安全推進部は、安全推進課及び安全技術課の2課で構成され、局長級である理事（安全統括担当）が、安全推進部長の事務を取り扱います。

安全推進課は、参事兼安全推進課長及び安全支援担当課長のもと、安全推進係、安全計画係、安全支援係、安全評価主査の三係一主査で構成されています。

安全推進係は、庁全体の安全施策に基づいた教育を推進していくとともに、広報業務の窓口としての役割も担っています。安全計画係は、庁全体の安全に係る全体方針の策定や、計画の全体統括を行っています。

安全支援係は、職務に起因する事故の対応や再発防止に係る施策について、根本的な原因を究明し、的確な再発防止対策につなげる仕組みを整備していきます。

安全評価主査は、定期的に消防署等へ出向き、安全に対する意識や取組に対する実態把握を行い、安全推進の各種施策に反映させていきます。

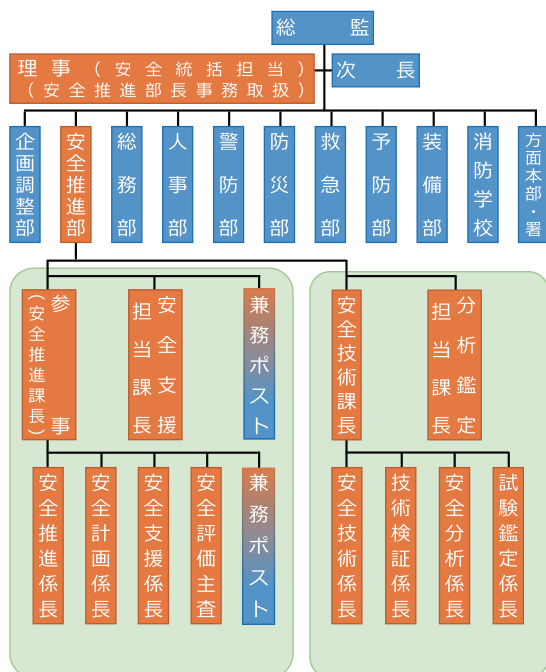


図2 組織図

安全技術課は、安全技術課長及び分析鑑定担当課長のもと、安全技術係、技術検証係、安全分析係、試験鑑定係の四係で構成されています。

安全技術係は、三次元振動発生装置などを用いた防火防災に係る研究や火災予防に係る研究を行います。

技術検証係は、火災及び消火に係る研究、消防装備品等に係る研究や救急関係業務の研究、恒温恒湿室を活用した消防科学に係る生理学的研究なども行います。

安全分析係は、安全文化等の分析や事故原因の分析支援など、これまでにない新しい取組を行います。また、安全支援係と連携し、安全に関わる様々な研究を行います。

試験鑑定係は、火災鑑定や危険物判定試験、分析測定などの業務を担います。このほかに、火災等の規模、性状等から科学的な知識や技術、特殊な測定器等による測定を必要とする災害現場に活動支援隊として出場します。

安全推進部の概要

『全体』『未来』『本質』の視点で、消防職務の安全対策を推進する全国唯一の専門部署

3つの視点 及び それを実現するための機能

① 『全体』の視点（統括推進機能）

セクショナリズムに陥ることなく、庁全体を捉え、組織横断的に様々な視点から改善点を探り、組織一丸となって対策を推進していく。

また、有識者の助言も得ながら取組を継続することで、安全文化の醸成を促す。

② 『本質』の視点（分析・鑑定機能）

事故の原因や再発防止策等について、直接的な部分だけでなく、ヒューマンファクターの視点など、科学的側面からその原因や対策の効果を分析・評価し、本質を見据えた改善や解決に繋げていく。

また、それらの科学的知見やノウハウを活かし、災害現場の活動支援や火災鑑定等を行う。

③ 『未来』の視点（技術・開発機能）

消防職務の安全を追究する全国唯一の専門組織として、既存技術だけでなく、必要な安全技術の実装等を促すことで、安全水準を着実に向上させていく。

また、「安全」を切口とした消防業務の更なる進化を促す。

職務に潜む事故のリスクに予め対処することで、消防の使命達成をより確かなものとし、
都民に更なる安全・安心を提供する。

図3 安全推進部が掲げる3つの視点及びそれらを実現するための機能

4 業務内容

現在、安全推進部で行っている様々な業務を「統括推進機能」「分析・鑑定機能」及び「技術・開発機能」に大分して説明します。



(1) 「統括推進機能」について

ア 安全統括会議の設置

安全推進部では庁全体の安全に係る全体方針の策定や、計画の全体統括を行うため、安全統括会議を新たに設置しました。理事兼安全推進部長を議長（委員は各部長、方面本部長等）とした本会議では、組織の安全対策について各部署との緊密な連携及び調整を図り、参画する職員は前例にとられない活発な議論を展開し、議題に対する可否を決定するだけでなく、安全を推進する政策に昇華することを目的としています。現在は当会議にて安全についての社会への宣言と全職員の判断軸になる「安全憲章」の策定に向けた検討も進めています。

イ 安全評価の実施

安全に対する意識や取組等について、職員一人一人へのインタビュー等を通じた実態把握を行っていきます。この目的は、庁の各種安全対策及び安全に関する組織体制の課題を抽出し、本庁内各部署等が連携して解決策を講じることにより、組織横断的に安全推進体制の充実強化を図ることにあります。実際のインタビューは、安全推進部員のみではなく、本庁内各部署に任命されている兼務職員のほか、外部有識者等にも立会い頂き、専門性と客観性のバランスを確保して実施します。また、管理職を含む幅広い階級の職員に対してインタビューを実施することにより、階級間や世代間による意識等の差を浮き彫りにし、安全に関する課題をより明確に抽出した対策を講じていきます。

(2) 「分析・鑑定機能」について

ここでは分析内容の違いから3つに分けて説明します。

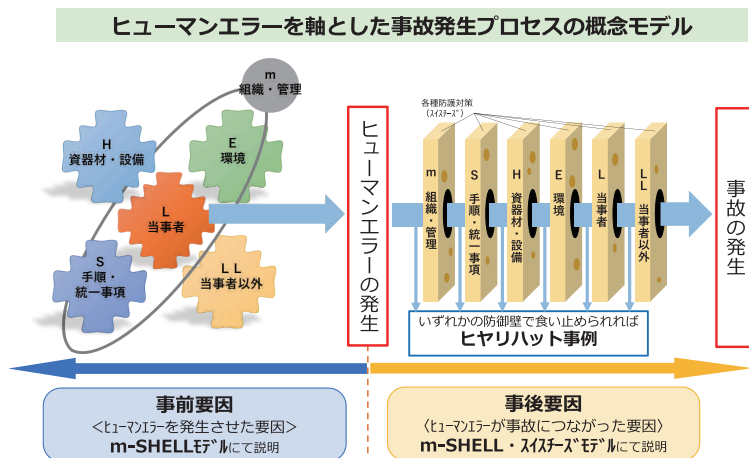
ア 安全文化についての分析

職員一人一人の安全意識向上による安全文化の醸成を行うためには、まず現段階において、組織に存在する課題を明らかに

する必要があります。そのため、職員の安全に関する意識等を測定し、当庁の安全文化に関わる特徴を可視化します。それに加え、ヒューマンエラーが大きな事故につながることを防ぐため、コミュニケーションやリーダーシップ等の人的要素の観点からも、必要とされる考え方や技術に関する分析や検討を行います。

イ 事故原因についての分析

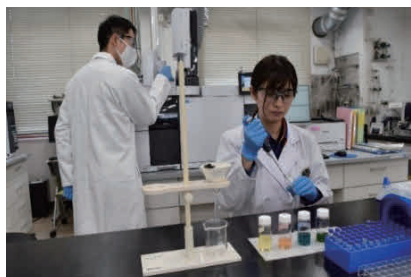
前述した航空安全委員会を契機に、当庁の課題を改めて議論したところ、ヒューマンファクター・ヒューマンエラーについての理解が不足していることが挙げられました。そのため、今



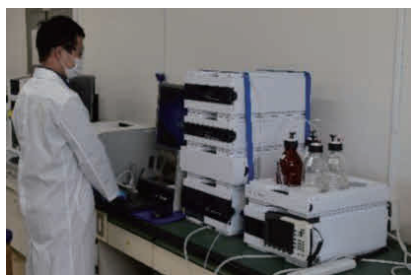
後は個人への責任追及を主眼とした対応を行うのではなく、ヒューマンエラーは完全には防げず発生するものとして、直接原因に留まることなく背後要因や組織要因も抽出するなど、根本的な原因を究明し、的確な再発防止対策につなげる仕組みを整備していきます。

ウ 火災原因判定等についての化学的分析・鑑定

火災現場における焼損物件等の形状、構造、材質、成分、性質及びこれに関する現象に対し、各種分析装置を用いた必要な試験等による分析・鑑定を行うことで火災原因判定の参考になることや、消防法令違反の特定や危険物疑いのある物品の危険性勘案を目的とした危険物の判定・確認試験等を実施します。



火災鑑定の状況



分析測定状況

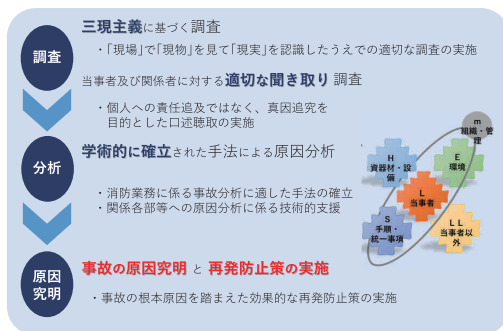


図5 調査・分析を経た原因究明・再発防止策

(3) 「技術・開発機能」について

消防活動での安全対策について火災性状、フィジカル、ハードの面からサポートするため、燃焼実験棟を活用した火災及び消火に係る研究、消防装備品等に係る研究や救急関係業務の研究をしています。また、恒温恒湿室（温度・湿度を変化させ、夏や冬の環境を再現できる部屋）を活用した消防科学に係る生理学的研究や振動発生装置などを用いた防火防災に係る研究や火災予防に係る研究も行っています。



効果的な身体冷却に関する検証



長周期地震動等に伴う室内安全に関する検証

5 おわりに

職員一人一人の安全に対する意識を高め、組織全体に安全文化を醸成していくことは簡単ではありません。私たち消防職員にとって安全は不可欠なものであると同時に、終わりになく高みを追求し続けるものです。

この度の安全推進部の創設を契機に、安全についての考え方や取組等を広く全国の消防本部と共有・交換し、相互に高め合うことを通じて、安全を基盤とした質の高い消防行政サービスの実現に繋げていきたいと考えています。

教育の視点 八の巻 「消防大学校」

高度専門教育訓練センター（研修担当）



訓練万次郎
(通称：万次郎)

教育訓練のことならお任せを！
新任教官の訓練万次郎！
訓練万次郎は消防10年目の司令補。
教官1年目。



竜先輩
(通称：竜爺)

消防職員に教育訓練に携わることができ
て光栄じゃ！
職員の人材育成を担う大ベテランの職員。

万次郎は、キャリア形成で受講できる研修を探している！

万次郎 「昇任司令補研修を修了した後って何か受講できる研修ってあるんですか？」

竜爺 「3年目研修や6年目研修、専科教育救助科や救急救命士養成課程など、採用後10年以内に受講できる研修は多くあるのは知っておるの〜」
「10年経てば多くの職員は指導をする側になるの〜」

「万次郎教官もその一人で指導者としての指導力を身に付ける必要があるの〜」

「そんな万次郎教官は、消防大学校の教育訓練を受講してみてはどうかの〜」

「消防大学校の教育訓練って誰でも受講できるんですか？」

竜爺 「万次郎教官、知らないのか？」

「受講予定者は論文審査で選定されるのじゃ。」

「論文応募には条件があるんじやが、条件を満たしておれば応募できるんじや。」

万次郎 「消大ですか！是非、応募します！」

消防大学校とは

消防組織法第5条及び総務省組織令第152条に基づき設置されており、消防関係者（消防職員、消防団員、その他消防事務に携わる職員）に対し、幹部としての高度な教育訓練を行う国の機関です。

昭和23年に設置された消防講習所を前身とし、昭和34年に消防大学校に改組され、以来長きにわたり、優秀な職員を育てています。

受講について

当局においては、令和4年度は5学科・3コース（幹部科・救助科・指揮隊長コースなど）に計8名を派遣し、令和5年度は4学科・3コース（幹部科・警防科・救急科・女性活躍推進コースなど）に受講者を派遣する予定となっています。

受講者の声

消防行政において日本最高峰の教育機関である消防大学校で学べたことは人生の貴重な経験となり、同期生や教官たちとの出会いは財産となりました。

研修を受講して、組織の人材を育成するために、まずは自身が人財となるよう、引き続き日々研鑽を怠らず、自身の価値観を進化させるとともに学び続ける必要性を感じました。

受講条件を満たしている職員は是非、本教育に興味を持っていただき、受講を検討してください。

なお、受講した職員には、当局の研修で講師をしていたこともあります。

学習の必要性

日々災害が複雑多様化し、その対応の困難性が高まるなか、業務範囲も従来と比べ拡大し、職員に求められるスキルもまた拡大しています。

市民の安全安心を守る「消防のプロ」として質の高い消防サービスを提供するためには、職員一人ひとりが高いモチベーションを維持し、多種多様な災害に対応できる技術を維持し続けなければなりません。

そのためには、職員自らが進んで日々の学習、訓練を行い、実践に即したより高度で専門的な知識・技術の研鑽を怠らないことが大切です。

最後に

当局では教育を通じて常に向学心・向上心を高く保持し、自己啓発あるいは、所属研修を通じて、基礎・基本の徹底を図り、集合研修で自身が望むキャリア形成の実現を目指して、常に前向きにチャレンジし続ける職員となっていただきことを期待しています。

今回、ご紹介しました「消防大学校」の教育を受講することで自己キャリア形成の一部として考えることも大切なことと思います。

また、全国の消防本部から集まった同期生との意見交換や交流を深めることは、かけがえのない出会いになることにちがひありません。

論文の募集

受講予定者は、毎年、12月に実施する論文審査により決定します。応募条件はありますが、能力向上に意欲的な職員で知識及び技術の習得を図りたい方は、是非、応募してください。

学科・コース	令和4年度	令和5年度 (予定)	受講計画
幹部科	●	●	毎年
警防科		●	隔年
救助科	●		隔年
救急科		●	隔年
予防科		●	隔年
危険物科	●		隔年
火災調査科	●		隔年
女性活躍推進コース		●	隔年

※上記学科・コースのみ論文審査により決定します。

令和5年度消防大学学校教育訓練募集予定学科【応募条件】

学科・コース	応募条件
幹部科	消防司令の階級にあり、平成31年（令和元年）4月1日以降に消防司令の階級となった者 ※令和5年4月1日現在の年齢が50歳以下の者
警防科	消防司令補の階級にあり、警防業務に従事している者で、警防業務の実務経験が3年以上の者 ※令和5年4月1日現在の年齢が45歳以下の者
救急科	消防司令補の階級にあり、救急救命士の資格を有している者 ※令和5年4月1日現在の年齢が45歳以下の者
予防科	消防司令補の階級にあり、予防業務に従事している者で、予防業務の実務経験が3年以上の者 ※令和5年4月1日現在の年齢が45歳以下の者
女性活躍推進コース	消防司令補の階級にある女性消防吏員 ※令和5年4月1日現在の年齢が45歳以下の者

突撃取材！

ウチ
●●署は、こんな訓練やってます！

このコーナーは、各署所で実施しているさまざまな訓練の様子を広報担当が突撃取材！！「ウチの署は、訓練スペースに限りがあるから…」「ウチの行政区は河川が多いから…」など、署所で創意工夫した訓練の様子をお伝えします！

第19回は、東淀川消防署救助隊の「フルスケッドのすゝめ」です！



今回、訓練を紹介してくれるのはこの人！



消防司令補
福井 隆之

東淀川消防署の紹介

東淀川区の地理的・地域的特徴を紹介します。当区は北に神崎川、南に淀川が流れ、東は東海道本線で淀川区と分断され、西は摂津市と接しているため、大阪市内の他の行政区とは隔てられた状態で位置しています。当区の面積は大阪市内で5番目の13.27平方キロメートルで、なんと京セラドーム約392個分の広さです。また、当区には鉄道が縦横に走っており、順次、線路の高架が進められていますが、いまだ踏切を通らなければ到着できない区域が多数存在し、そのような区域においては災害発生時、往々にして消防車両の到着が遅延してしまいます。

東淀川管内の警防活動分析

過去の救助事案を分析すると、東淀川区で発生した救助事案に出場する車両は指令から現場到着まで平均9分かかっています。他署の救助隊が後着隊として現場到着するのは、平均で約7分後ですが、踏切待ち等の理由で後着隊の到着が遅くなる際には、平均で約10分後になります。これらのことから、東淀川救助隊は先着救助隊として後着救助隊の到着遅延を考慮した活動を視野に入れて活動する必要があると考えます。

今回の訓練紹介

前述の分析内容から、先着隊は必要な資器材の搬送や設定を自隊だけで実施しなければならない場合が想定されます。そのため、東淀川救助隊（1部）は、バスケット担架が必要となる事案では、バスケット担架ではなくフルスケッドを使用することとし訓練を実施しています。

フルスケッドを使用することのメリットは、背負って搬送することができるため、隊員1名で搬送できる資器材が増えます。また、収容方法等を考えることでバスケット担架と変わらない時間で要救助者の収容ができるようになります。さらに、低所事故等において高エネルギー外傷を疑う要救助者を縦吊りで救出するしか救出方法がない場合においても、バックボードとフルスケッドを組み合わせた方法で救出することが可能となります。

事前設定・収容方法

①



②



③



- ① バンドは金具に通すのがかなり煩わしいので、事前に通した状態で収容しています。
- ② バンドは外さずにバックボード固定した要救助者をフルスケッドにスライドさせて収容します。
- ③ スライド後は、各バンドを締めこみます。

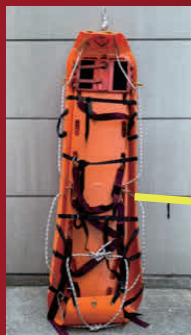
搬送能力の違い



バックボード、スクープ、カラビナBOXバスケット担架は2人で搬送する必要がある(左写真)。バスケット担架をスケッドに変えれば一人で搬送できる(右写真)。

フルスケッドの縦吊り

①



②

拡大



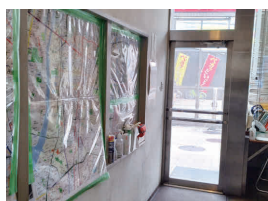
③



スリングロープの設定はフルスケッドの取扱説明書に記載のとおり、頭側からグロメットに通して設けますが、バックボードと組み合わせて使用する際は、ずれ防止のために大腿部付近の持ち手に2周巻き付けて設定しています(中写真)。③の縦に吊られている状態は垂直になります(右写真)。

正機関員への道

災害が発生すれば、いち早く、安全確実に駆け付けける消防車両。鼓動が高まる車中で、常に冷静沈着に運転する『機関員』。そんな消防車両の運転に従事する『機関員』は、日頃からの出場経路の研鑽はもちろんなこと、いち早く現場に駆け付けるまでのこだわりがたくさん！
このコンテンツでは、そんな『機関員』ならでは『のこだわり』をご紹介します！



出場指令があれば、1階部分に設置している警防図前で、経路を選定します。その後、指令書で災害種別、任務を確認、火災であれば、部署予定の消火栓を含め隊長と隊員に周知しています。また、他の出場隊と到着が重なりそうな場合は、車両の動向を隊員に随時、確認してもらいながら、急な経路変更にも備えています。その他にも海道出張所にはパイプシャッターと鉄扉があるので、出場時に庁舎の戸締りを兼ねている場合は出場に時間を要しますが、その場合でも焦らず運行するように心掛けています。

こだわり1 ～ 出場準備編 ～

氏名	小林 耕太	マイソウルフード	松前漢け
所属	西成消防署海道出張所		
小隊	指定消火隊		
R01.10	採用		
R02.03	西成消防署		



西成消防署では「車両一周確認」を重点項目としており、常に乗組員全員で安全確認を行うようにしています。また小隊長としては、狭隘道路での右左折時に必要と感じれば積極的に下車誘導を指示し事故防止に努めています。

小隊長の役割も重要



緊急執行時は、特に走行速度の緩急が必要であることから、ブレーキを掛ける回数が増えるので、急ブレーキの抑制と操作性向上のため○○○ボタンとPWSボタンを使用してアクセルオフでエンジンブレーキが掛かりやすい状態にしています。安全確認については自ら行うとともに、右左折前に呼称して隊長及び隊員の安全確認呼称を聞いてから右左折するようにしています。また緊急執行は変則的な運転になるので、一般走行以上に落ち着いて運行に努めています。

こだわり2 ～ 緊急執行編 ～

今月の 交通事故防止基準

要監護者への注意

機関員は、走行中、進路に要監護者（老人、幼児、身体障害者等）を認めたときは、あらかじめ減速していつでもこれに対処できる速度で進行し、その側方を通過するときは十分な間隔をとって最徐行すること。

POINT 1

西成消防署ではエリアごとに危険箇所や特徴がまとめられたものも作成しています。



- ① 43号線に抜けるまでの間、狭隘で自転車が止まっていたりごみが散乱しているところもあるので注意
- ② 狭隘な下り坂のため注意
- ③ 〃のルートを行く際は★の角にある家に駐車している車がある為右折が狭隘となり要注意（その迂回ルートは 〃ルート）
- ④ 飛田新地で夜間（特に休日）は自動車、歩行者が多いため注意
- ⑤ 狭隘なため通行注意。2丁目はテントが張り出しているのに注意
- ⑥ ② 自転車の通行が多く要注意
- ⑦ テントが多い
- ⑧ 自転車、歩行者の飛び出しに注意
- ⑨ 〃～⑧ 高架下道路・歩行者、自転車が多い
- ⑩ 26号線Uターンポイント
- ⑪ 鶴見橋商店街 夜間通行可能
- ⑫ 信号が少なく目の死角が多く飛び出し注意（高沿道路）
- ⑬ テントの張り出しに注意、特に雨の日は張り出し幅が広い
- ⑭ ⑮ 歩行者、自転車の飛び出しや信号無視が多い

日頃から自身の運転に慢心することなく、コメントリードドライブや狭隘道路走行時の積極的な下車誘導の依頼等を確実に実施するよう心掛けています。
署外業務や現場引揚げ時に走行する際は、あえて狭隘道路を通り、その際の安全確認についても、緊急執行時と同様に行い安全確認に差がないようにしています。
また、普段から隊員と目印となる対象物を共有して緊急執行時の意思疎通の向上を図っています。

こだわり3 ～ 一般走行編 ～

機関員に聞く！

西成管内には「あいりん地域」と呼ばれる地域があります。この地域は西成管内でも特に飲食店がたくさんあり、飲酒後の歩行者も多数いるため、周囲の状況が見にくい夜間の走行には特に気を付けなければなりません。不安定な動きをしている歩行者や自転車がいれば乗組員全員で確認しようとともに、十分な車間距離を取ることで防衛運転に気を付けています。

西成区、ここに注意しーや！



警防活動における安全対策基準

4 安全教育

- (1) 職員は、平素から安全管理業務に関する自己研修に努めるものとする
- (2) 所属長等は、平素から安全対策について所属教養を徹底し、安全意識の高揚を図るとともに、安全管理業務の適任者養成並びに訓練等の施設及び警防機器等の整備に努めるものとする
- (3) 指揮監督的立場にある職員は、安全管理並びに警防機器等の適正な管理、運用及び取扱いについて、職員に対し教育するものとする
なお、警防機器の取扱い等に当たっては、警防指導資料等を活用し、安全対策に努めるものとする

* 日頃からチーム一丸となって安全対策に取り組むことが、「事故なし・怪我なし」に導いてくれるはずです。

THE安全管理



1 分間の教材

*The
Angen Hanni*

コマンドアイ



様々な事案から災害活動を振り返る

司令課 東方面隊

訓練成果を発揮せよ！

1 はじめに

当局では、消防職員警防訓練基本計画に定める基本技術訓練の集大成として、「警防技術練成会」を実施している。

当該訓練については、高度専門教育訓練センターの移動式模擬家屋訓練施設を活用し、市内に数多く存在する木造棟割住宅の火災を想定した環境を作り、当局の消火戦術の基本である直近部署・中継相掛りの活動の中隊長の指揮のもと「安全・確実・迅速」に基本技術を展開する訓練内容となっている。

今回紹介する事案は、警防技術練成会の訓練想定がそのまま実災害となったかのような火災であった。基本戦術である「直近部署・中継相掛り」、「延焼阻止を主眼とした筒先配備」及び「小屋裏の破壊活動を伴う消火活動」までが早期に実施されたことにより、火災による被害を最小限に留めた奏功事案であることから、紹介に至った。

【出火イメージ図】



【訓練想定】

1棟3住宅の北端（きたはし）住宅1階より出火し、2階北側から火炎及び黒煙が噴出している状況。なお、同一棟南側へは小屋裏伝いに延焼中であり、隣接北側建物へ延焼危険がある。最先着消火隊（以下、「直近隊」という）、2着消火隊（以下、「中継隊」という）の2隊で主火力の制圧と延焼阻止にあたる想定としている。

2 災害概要

時系列

覚知日時…	1時33分
第2出場…	1時41分
包囲体制完了…	1時46分
鎮圧時刻…	2時38分
鎮火時刻…	6時43分

焼損状況①

木造瓦葺モルタル塗2階建1棟1店舗兼住宅及び2店舗（建90㎡～延180㎡）のうち1・2階60㎡焼損及び2階小屋裏30㎡焼損。

焼損状況②

軽量鉄骨造カラーベスト葺サイディングボード張3階建住宅（建70㎡～延210㎡）のうち外壁10㎡焼損

負傷者

中等症1名 自力避難（58歳男性 気道熱傷）

出場回数

第2出場

出場隊

消防車両40台

【出火時】

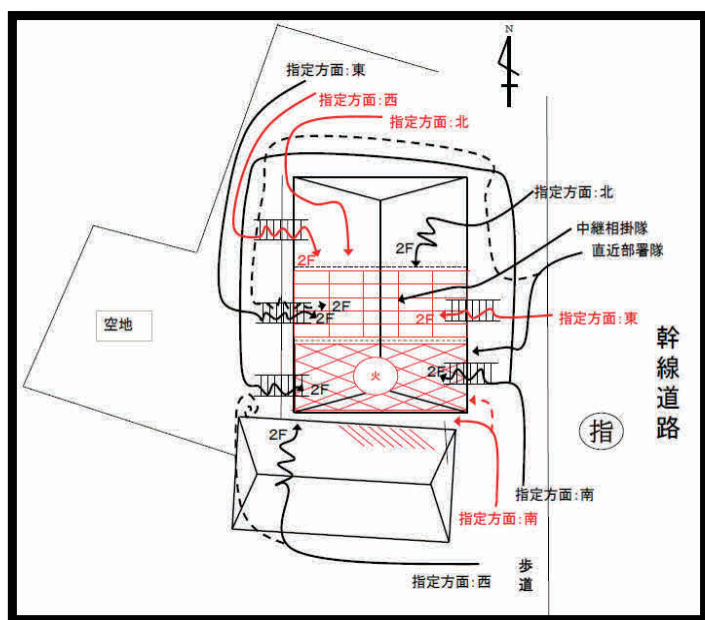


【火災発生前】



3 活動状況

4 所見



【火災防ぎよ図】

5
終わりに

令和4年度 火災調査事例発表会

実録!! 調査鑑識



大阪市消防局の皆が注目する『火災調査事例発表会』がついに開催されたんや！

見事、予選を勝ち抜いた5署5事例の発表者が、大阪府下の事例発表会出場のため、しのぎを削りました！

発表順1番 西消防署

『ん？ちょっと待てよ。』

消防司令補 大久保 友貴
消防士長 元木 拓郎



発表順2番 東成消防署

『エアコン室外機におけるディーゼル★爆発★』

消防司令補 赤井 耀 消防士 甲斐 聖人

発表順3番 淀川消防署

『倉庫内での化学反応による自然発火事例について』

消防司令補 前田 和範 消防士長 西野 伶

聴講者ありは
2年ぶりですね！

発表順4番 住吉消防署

『タップ？トラッキ・・・？ある？』

消防司令補 太田 祥寛 消防士長 中山 竜太

発表順5番 平野消防署【最優秀】

『普通の洗浄剤が自然発火？』

消防司令補 大藤 寛士 消防士長 平井 大敬



最優秀署

平野消防署 『普通の洗浄剤が自然発火？』



真夏の蒸し暑い日の昼間帯に発生。鉄骨造トタン葺ALC板張3階建作業場の1階を57㎡焼損した火災。当該建物内に保管していた**トイレタンク用の洗浄剤**の自然発火が疑われた。

予防課（調査鑑識）と連携し、分析や実験を繰り返し、粘り強く取り組んだ結果、その出火メカニズムを解明するに至った。その調査結果から火災危険を見出し、製造・販売元に対し消防から要望等を行い、類似火災の発生防止に繋げた事例。

なお、当該洗浄剤に含まれていた過炭酸ナトリウムは消防危険物第1類（酸性性固体）に該当しており、漂白剤や除菌剤、消臭剤等にも広く使われて、一般に流通しているものである。

分析結果等の少し難しい内容の話を、わかりやすくかみ砕いた説明、発表力は素晴らしいものでした！

西消防署

『ん？ちょっと待てよ。』



揚げ物をするために鍋に油を入れ電磁調理器（IH）にかけ、目を離れた間に出火、水で消火したため燃焼が拡大した事案。出火原因は、「天ぷら油（その他）」と推定。

所有者の証言どおりで出火するか否かを疑問に持ち、また発生要因の究明と今後の施策に反映し類似火災を減らすという強い想いのもと、所有者及び管理会社と折衝しシステムキッチンを収去し所属において「天カネ」再現実験を実施。

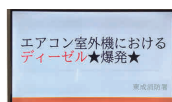
“IHは安全”といった思い込みを払拭（調理に見合ったボタン操作や適正な油量が必要）した。また、過去の統計データを抽出し、将来の安全機能の拡充へ寄与した事例。

『エアコン室外機におけるディーゼル★爆発★』

東成消防署

鉄筋コンクリート造6階建共同住宅一室のベランダ内において、設備業者がエアコン室外機の取り外し作業のためのポンプダウン作業を行っていた際、閉栓作業の工程を誤り配管内に外気が流入し、大量の空気がコンプレッサー内部で圧縮され高温となり、潤滑油が発火温度に達しディーゼル爆発に至ったと推定される爆発火災。

メーカー側との実証実験により火災原因の究明につながった事例。



淀川消防署 『倉庫内での化学反応による自然発火事例について』



鉄骨造スレート葺トタン張平家建倉庫が全焼した火災である。住宅リフォーム業の占有者が樹脂製容器の中で防水塗料（軟質不飽和ポリエステル樹脂）と硬化剤（メチルエチルパーオキシド混合物）の分量を誤って混ぜ合わせたことで化学反応が起こり、自然発火し出火に至った事例。

『タップ？トラッキ…？ある？』

住吉消防署

トラッキング現象の多くは電源プラグの差し刃間に電気の通り道が発生し、異常発熱し出火するケースが多いが、本事案では、テーブルタップを床に置いている状態で建物居住者や飼い猫に蹴られたり踏まれたことで、電源プラグとテーブルタップ本体のプラグ差込み口に間隙ができ、埃や水分等が差し刃から受け刃を伝い受け刃間でトラッキングを起こし出火した。

電気配線のトラッキング現象への検討課題が電源プラグのみに注視するのではなく、コンセント及びテーブルタップ本体への実況見分も重要視することも意識付けとなった事例。



どれもこれも甲乙つけがたい、ほんま素晴らしい発表やったで！
忙しい業務の合間を縫っての発表資料の作成、ほんまにお疲れさまでした！



今年度は、消防局庁舎改修に伴い、消防局の向かいにある『九条MTビル』にて実施されました！

#7119

救急いっしょは

One mission, One life.



救急安心センターおおさか

ってどんなところ？

「救急安心センターおおさか」は、大阪府内全市町村の共同運営によって専用電話回線（#7119 または 06-6582-7119）を16回線設け、大阪府域住民からの救急医療相談及び医療機関等の案内に対応し、緊急性の高い症状の傷病者にできるかぎり早く救急車が到着できるようにすることに加え、住民が適切なタイミングで医療機関を受診できるよう支援することによって、自覚症状の乏しい潜在する重症者を救護し、一人でも多くの住民に安全・安心を提供している救急医療電話相談事業です。

安心を皆様に！

「救急安心センターおおさか」では、突然の病気やケガで、救急車を呼んだほうがいいのか？今すぐ病院に行くべきかどうか？近くの救急病院はどこか？応急手当の方法は？など困ったときに、看護師が医師の支援体制のもと、救急医療相談や症状に応じた病院案内を24時間・365日対応する救急電話相談窓口です。

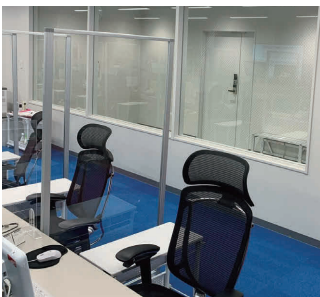


相談看護師は、電話救急医療相談プロトコルを使用し、緊急度を判定、救急車が必要であれば直接、大阪府内の消防本部へ転送しています。

プロトコルを使用することで、緊急度判定の標準化を図り、また、119番へ転送した症例の予後調査やモニタリングを実施し、使用したプロトコルや緊急度、対応時間が適切であったかなどの検証・検討を行い、より精度の高い救急医療相談を目指しています！

消防局5階にあります！

令和4年2月に執務室が7階から5階へ移動し、廊下から執務室を観覧できるようになりました。新パソコン機器はタッチパネルにて操作可能となり、医療相談を行える機器も8台から16台に！



	受付	病院案内	医療相談	119搬送	その他
本日	1,125	539	485	32	101
本年累計	164,666	71,211	74,122	4,866	19,333
昨年累計	131,576	50,856	68,335	4,637	12,385

曜日	受付	病院案内	医療相談	119搬送	その他
月曜日	1,125	539	485	32	101
火曜日	1,125	539	485	32	101
水曜日	1,125	539	485	32	101
木曜日	1,125	539	485	32	101
金曜日	1,125	539	485	32	101
土曜日	1,125	539	485	32	101
日曜日	1,125	539	485	32	101

看護師がどの市町村からどんな相談を受けているか、また、対応時間も一目でわかります



監督員(消防職員)って何やってるの？

「救急安心センターおおさか」は、医師・看護師・監督員（消防職員）で構成され、監督員は、回線状況の管理及び通話をモニターし、安心センター内の管理監督をしています。10名の救急課員が配置されており、心細く不安を抱えている方々に安心を提供できるよう頑張っています！

- ・安心センター事業の運営
（委託契約業務等、委託料や通信費等の支払い業務）
- ・運用の検証・検討
- ・看護師・医師との連絡調整
- ・使用機器の管理
- ・大阪市・他本部指令管制官等との連絡調整
- ・苦情対応 業務外の問い合わせに対する対応
- ・構成員等の業務に関する助言 など

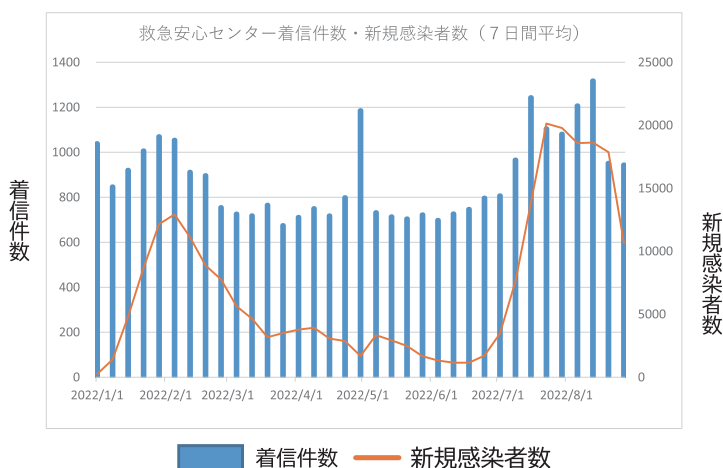


新型コロナウイルス感染拡大期の対応

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、救急安心センターおおさかの着信件数も急激に増えました。

第7波では、7月中旬から8月下旬にかけて日々の着信件数が増加傾向にありました。8月13日（土）には1791件の着信件数を記録し、平時の土曜日と比べると約2.5倍に増加しました。

相談者の中には保健所へ連絡しても繋がらないため、「救急安心センターおおさか」へ電話をかけてこられる方もいました。コロナに関する相談は保健所の管轄のため、安心センターでは救急車の必要性を判断する緊急度判定を行っていました。救急車が必要ではない場合、再度保健所へ連絡するよう看護師が丁寧に説明し、相談者の不安を少しでも取り除けるよう相談者に寄り添った対応をとってまいりました。



救急安心センターおおさかでお受けすることができない相談があります。

- ・お薬の使用方法などの相談
- ・病気の治療方針に関する相談
- ・健康相談 ・介護相談 ・育児相談



救急安心センターおおさかの主な取り組みや紹介動画など、より詳しい情報は大阪市HPをご覧ください。

「突然の病気やケガで困ったら」



震災対策

一丁目一番地

近い将来、発生が予想される、南海トラフ大地震や上町断層帯地震。消防局重点目標にも掲げる「大規模災害への対応力の強化」は、まさに「消防局一丁目一番地」。

このコーナーでは、市民の皆さまと一丸となって取り組む、各署の震災対策についてご紹介いたします。

震災実務担当者



消防司令補 小西 将志
消防司令補 川畑 周平

大正消防署



大正区の人口は、大阪市24区の中で最も少ない約6万人です。東と南には木津川、西には岩崎運河、尻無川が流れ、西端は大阪湾に接し内部には人工港湾の大正内港があります。区全体が運河に囲まれた島状の地形となっており、南海トラフ巨大地震が発生し津波が襲来した際には、ほぼ全域が浸水区域と想定されています。

また、大正区の人的被害想定として人口の10%の約6千人の死者が発生すると大阪市のHPに記載されています。(早期避難率が低い想定)

大正消防署 震災対策解説

「過去に大阪市消防局が災害対応した震災とは？」と聞かれると1995年の阪神淡路大震災、2011年の東日本大震災のどちらかを答えるのではないのでしょうか。

特に、緊急消防援助隊創設のきっかけとなった阪神淡路大震災は当時、観測史上初の震度7、マグニチュード7.2、死者6434人、火災により7036棟が全焼し、約83万㎡が焼損した未曾有の大災害であり、当局の教訓として今もなお語り継がれています。

また、東日本大震災では観測史上最大級の津波が東北地方を襲い、建物や車などが津波に飲み込まれるニュース映像や、緊急消防援助隊として現地での目の当たりにした被災地の光景などにより、誰もが津波の恐怖を五感で感じたと感じます。

そして、この2つの地震と同等規模かそれ以上の被害をもたらす地震が、今後高い確率で発生すると予測され、それぞれの被害想定も公開されています。

このような中、今後起こり得る地震への対策について、大正消防署で取り組んでいる内容をご紹介します。



過去の「大阪消防」の写真

震災対策 その1

毎月の所属震災訓練

現在、当局では9月の総合防災訓練、1月の震災総合訓練と年に2回震災訓練を実施しています。

全職員が、eラーニングを通じて震災訓練を実施しているものの、訓練日が出勤できないと所轄大隊本部訓練には参加することなく1年が過ぎていく場合もあります。

そこで大正消防署では、全署員に対し震災時の災害対応要領の習熟を図るため、毎月所属震災訓練を実施しています。

訓練は、異動時期に転入者への説明を主として行う大隊本部立ち上げ訓練、大隊本部の運用に重点を置いた大隊本部運用訓練、津波対策の一端として実際に消防車両を移動退避させる車両退避訓練など様々です。

毎月の震災訓練を習慣化することで各隊の初動措置、大隊本部のレイアウトの把握、災害事案や各種情報の処理方法など、大正消防署震災計画で定めている内容を実践に全署員へ浸透させています。



震災対策 その2

大隊本部運用訓練

総合防災訓練時に流れるアンプ放送や災害事案を基に上町断層帯地震想定、南海トラフ巨大地震想定、シナリオを作成し、大隊本部運用訓練を実施しています。訓練の際には、緊急地震速報から始まり、震災到達、警防情報、災害指令のトーンなどを事前に録音、編集した音源を流し、より実践に近い雰囲気づくりをしています。

この訓練で出た課題として、大隊本部内の情報のやり取りや電話対応など、人の声が障害になり重要なアンプ放送を聞き逃してしまう場面が度々見られました。この傾向への対策として、事務所内で比較的アンプ放送が聞き取りやすい庁舎スピーカーの直下に情報を記載するホワイトボードと情報収集員を配置するようにしました。

また、シナリオについては地震の種類に応じて発生から30分までのもの、津波襲来前に退避を考慮しなければならないもの、救護事案(危害の排除)が多発し、訓練中盤に所轄大隊本部限定運用に切り替わるものなどを都度作成しています。

訓練を重ねるごとに処理する事案を増やすなどして、段階的に訓練の負荷を上げていき、大隊本部要員の災害対応力の向上を図っています。



震災対策 その3

車両退避訓練

総務省消防庁の東日本大震災記録集によると、消防本部及び消防団の消防車両300台以上が津波などの被害を受け、使用不能になったと記録されています。

この被害を教訓として、震災時、災害現場で消防活動を実施しない所轄指揮車などはもちろん、活動隊にあっても津波襲来前に消防車両を退避させる必要があります。

大正区では、南海トラフ巨大地震が発生し津波が襲来した際、ほぼ全域が浸水すると想定されています。

そこで大正消防署では、大阪府に大津波警報又は津波警報が発令された時の消防車退避場所として、本署、泉尾出張所、鶴町出張所のそれぞれの署所から近い場所に位置する3つの事業所と協定書を交わしています。

協定書を交わすことにより、事業所側、消防側ともに人事異動などで人が入れ替わった場合でも、定期的に車両退避訓練を実施することができます。その結果、有事の際にも円滑に消防車両を退避させることができます。



今後について

今後30年間でマグニチュード9クラスの南海トラフ巨大地震が起こる可能性は70%・80%と予測されています。大規模な地震が起こった時、活動隊は災害対応に追われ、発生後約120分以内に津波が襲来し、消防車両を退避させてからの活動は一層困難性を増すことが想定されます。

大隊本部にあっても、情報の整理、活動隊の把握、加入駆付事案など同時多発する事案処理を最も劣勢な場面を考えると、指揮班と梯子小隊の4名で対応しなければなりません。いかに初動措置で体制を整えられるか、劣勢な状況下で情報を取りこぼすことなく対応し続けられるかが課題だと考えています。

そこで、活動隊と大隊本部それぞれの課題への対策を考えるきっかけとなるのが、毎月継続して実施する震災訓練ではないでしょうか。体と頭を動かして、毎月実施することで「こんな時はどうしよう?」「〇〇を準備しておく必要があるのでは?」などミニマニュアルを読み込むだけでは見えてこない部分を全習員で共有し、かつ震災時の災害対応力の向上に繋げることができると考えます。

まだまだ課題は多いですが、少しずつ課題を解決していくため、訓練の手法を創意工夫しながら、大正消防署では、引き続き毎月、震災訓練を実施していきます。

阪神淡路大震災から25年、東日本大震災から11年、近年は地震だけでなく、台風や豪雨など様々な自然災害が国内で発生し、その度に大きな被害を受けています。日本は「災害大国」とも言われ、この時代に生きる以上、自然の猛威に向き合っていくほかありません。

我々消防職員には、自助・共助・公助における災害対応力の強化を図るとともに、被害を最小限に抑えることが求められています。そのニーズに応えるために、今、我々ができることを考え、そして実行し、来るべき大規模災害に備え万全を期することが責務だと考えます。

ぼうさい ぷり

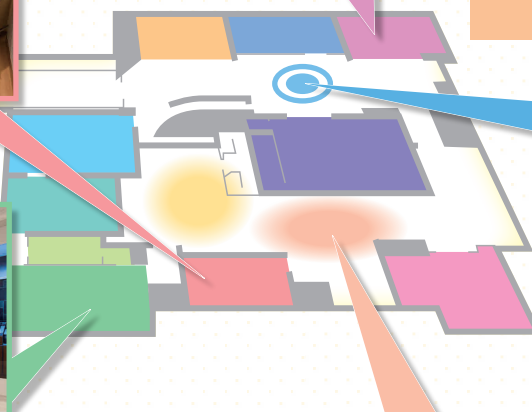
今月も、あなたの「防災」の知識や技術を少しアップデートする、栄養の一粒をお届けします。

阿倍野区にある大阪市立阿倍野防災センターの体験学習エリアが、平成31年4月に愛称を『あべのタスカル』として、展示内容を大幅にリニューアルしたのをご存じでしょうか。

ここでは、大阪市全域の地形的な特性を踏まえた被害想定などを知ることができる『おおさか防災情報ステーション』、高さ6mの巨大スクリーンからの迫力ある映像で、災害の恐ろしさ、「大阪は大丈夫や」という認識の甘さを思い知らされる『タスカルシアター』、兵庫県南部地震と南海トラフ地震の2種類の地震が体験できる『震度7体験』、他にも消火器の使用方法や煙からの避難方法を学べるなど13の学習エリアがあります。



今月のテーマ
あべのタスカルに
行ってみよう

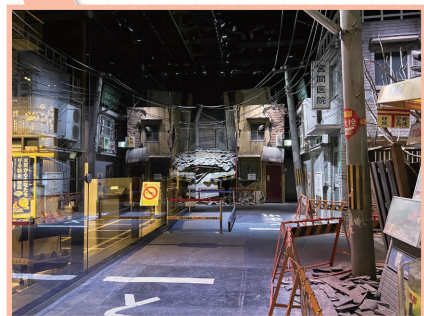


体験はツアー形式で、自助・共助を学びたい人、屋内消火栓の使用方法を学びたい人など30分から2時間まで（A～Fコース）の目的別にコースが用意されています。

令和3年度に実施したアンケートでは、「助かる力・助ける力が身に付くような知識技術を習得することができた」と答えた体験者はなんと98%でした。

過去の災害を風化させてはいけません。今一度防災について『あべのタスカル』で学んでみてはいかがでしょうか。

※体験予約、コースなどの詳細は阿倍野防災センターホームページをご覧ください。



「世界全体に占める日本の地震発生状況」

世界全体で発生する地震の5分の1 (20.8%) が、日本で発生しているのを知っていましたか。世界の国土面積の 0.25% しかない日本を考えると非常に高い発生率となっています。(1996～2005年調べ 内閣府提供)

ちなみに世界各国の地震発生順位は、1位中国 2位インドネシア 3位イラン 4位日本となっています。

消防士の品格 RETURNS

華麗に復活を遂げ、早くも話題独占、人気沸騰、業界騒然??の「消防士の品格 リターンズ」。第2回のテーマは“お茶出しマナー”です。「お茶出し?誰かがやってくれるでしょ。フンッ」などと、無関心な人もいるかもしれませんが、しかし!そうしてお茶出しから逃げていると、いつか恥をかく時が来るかもしれませんよ!せっかくですので、今、ここで、お茶出しマナーを身に付けてしまいましょう。

おもてなしの心を
忘れてはならぬぞ

第2回『お茶出しマナー』

ポイント

正しくお盆を準備できれば8割クリア!?
茶托(ちゃたく)と布巾を忘れずに!



ネギ切り 3年ダシ8年

皆さん、こんにちは。高度専門教育訓練センターの大北です。当センターでは外部講師など来客が多く、どの職員にもお茶出しの機会があり得ます。そこで、先日、全員で正しいお茶出しマナーを学びました。これで来客に気付かないフリをしなくても大丈夫です!笑

お盆を準備しよう

七分目まで(なみなみと淹れない)



茶托は重ねる

きれいな布巾

!ここに注意!

運ぶときは茶碗と茶托を別々にしておきます。

入室しよう



コン
コン
コン

「失礼します」
ペコリ

!ここに注意!

扉が開いていてもノックをしてから入室します。

茶碗と茶托をセットしよう



茶碗の底を拭いてから
茶托に乗せる

サイドテーブル
にお盆を置く

!ここに注意!

サイドテーブルがなければ下座の机の端に置かせていただきます。
「失礼します」の一声を。

他にも!

《アイスコーヒー》
コースターを
置いてから
コップを置く



《ホットコーヒー》
スプーン、ミルク
砂糖をソーサーに
乗せる

ミルク、砂糖を入れた器を置いて
必要なら取っていただくのもOK。

退室しよう



「失礼します」
ペコリ

!ここに注意!

退室までがお茶出しです。
最後まで気を抜かず!

お茶を配ろう

両手で茶托を持ち、
相手の右後方
から出す

「失礼します」

ムリなら、前から
や片手でもOK
「前から
失礼します」や
「片手で
失礼します」の
一言を



!ここに注意!

お客様側から、上席者から順に配ります。

ということで、今月はお茶出しマナーについて紹介しましたが、いかがでしたか?マナーが良ければ、おもてなしの心が最大限に伝わりますよ。以上、ナビゲーターは高度専門教育訓練センターの大北でした!

ウィアー ルーキーズ！

大阪府立消防学校 初任教育生 月間報告

We are Rookies!



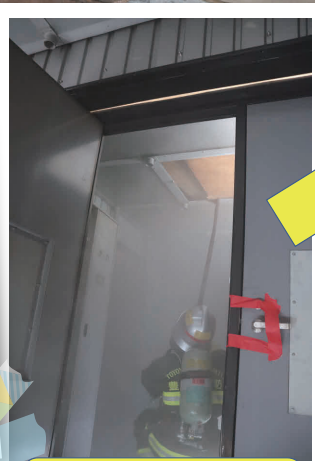
実火災体験型訓練 (ホットトレーニング)

8月はこんな授業を行いました



中性帯形成時の煙の状況や濃煙内での放水による気流の乱れなどを体験する閉鎖型訓練から、放水による熱成層崩しや吹き返し、他方警戒などを体験する開放型訓練を実施しました。火災現場と同様の熱、煙を体験するとともに、火災性状等に関する知識や放水器具の性状を学ぶことができ、学生にとって貴重な訓練となりました。

校外訓練（高度専門教育訓練センター）

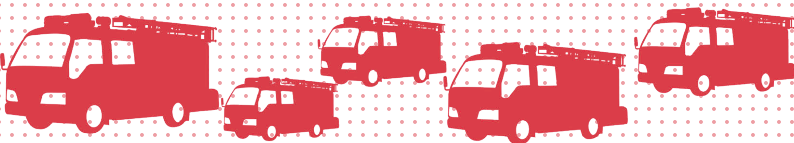


とび口で小屋裏破壊！



放水！！

令和4年8月24、25日の2日間、高度専門教育訓練センターにおいて、「校外訓練」を実施しました。移動式模擬家屋では木造建物火災想定で直近隊・中継隊が連携した消火訓練を実施しました。また火災制ぎょ訓練棟においては、耐火構造建物火災における、煙中検索訓練を実際の煙の中で実施しました。普段と違う施設での訓練で、今まで培ってきた技術が十分に発揮できなかった学生も見受けられました。今回の訓練を通じ、どのような状況下においても、常に自分のやるべき仕事を認識し、実行できる技術が必要であると身をもって体感できたと感じています。残り1カ月、自分の課題を克服し、成長していってくれる事を期待します。



摂津市消防本部

大学生とタイアップした 広報誌での消防特集

摂津市では広報誌「広報せつつ」を毎月発行しております。広報せつつへ掲載予定の記事の一つに、摂津市と大阪成蹊大学（大阪市東淀川区）の学生が連携し、消防を特集する企画があります。先日、摂津市消防本部に大阪成蹊大学の学生が来庁し、職員へのインタビューが行われました。インタビューの内容は「消防職員の募集」「火災予防」「救急車の適正利用」を主軸に様々な質問がなされ、学生と消防職員の間で積極的な意見交換が行われました。

また、消防職員がどのような想いを胸に仕事に取り組んでいるのかを色紙に書き表し撮影を行う企画では、様々な世代の様々な階級の20名の職員が参加しました。

色紙に書かれた職員の熱い想いは現役の消防職員である私が見ても感銘を受ける程でしたので、これを見た市民の方々が少しでも消防に関心をお持ちになり、火災予防や摂津市消防職員採用試験への応募者増加等、より良い未来へ繋がればとても嬉しく思います。



高槻市消防本部

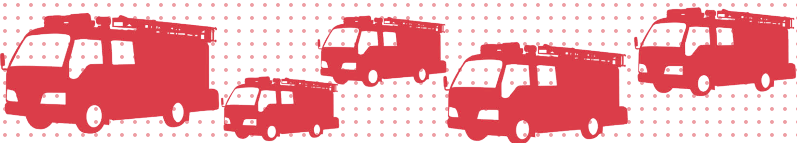
特別救急隊の再始動

本市消防本部は、心肺停止傷病者の救命率向上を目指し、平成14年10月に大阪府三島救命救急センターと協働し、消防主体のドクターカー（以下「特別救急隊」という。）の運用を開始しました。

運用開始から約20年目を迎える今年7月1日には、救命救急センター機能がこれまでの大阪府三島救命救急センターから大阪医科薬科大学病院救命救急センターに移譲されたことに伴い、特別救急隊も同大学病院に移転し、特別救急隊の第2章が始まりました。

現在、特別救急隊は、今までの経験を踏まえ新たな出動基準を取り入れ運用しています。

心肺停止傷病者の救命率向上に加え、心肺機能停止前傷病者が後遺症なく社会復帰に繋がる救急医療を目指した病院前救護体制への更なる強化に注力し、また、充実したメディカルコントロール下で救急救命士による救命処置の高度化を図るとともに、生涯教育の場として、更なる発展に向けて飛躍し続けていきます。



泉州南消防組合泉州南広域消防本部 高規格救急自動車を寄贈して いただきました!

泉州南消防組合は令和4年8月、管内の事業所ケアショップハル様(阪南市)から高規格救急自動車を寄贈していただきました。

ご寄贈に際し、代表取締役の高延政之様は、「コロナ禍でのご苦労は周知のとおりですが、救急隊員の方々の負担が大きい今のタイミングに、救急車を通して社会貢献ができればと思いました。ただ、その思いとは逆に、救急車の活躍する出番が少ないことを祈るばかりです。」との思いを語られました。

令和4年8月30日、阪南消防署にて寄贈式を執り行い、山本優真管理者(泉南市長)及び、水野謙二阪南市長から感謝状を贈呈いたしました。

寄贈していただいた高規格救急自動車は阪南消防署に配置し、同年9月1日から運用を開始しました。今回のご寄贈により救急業務体制が更に強化されたことはもとより、適正に活用し地域住民の安全・安心の確保に努めて参ります。



枚方寝屋川消防組合消防本部 予防技術資格者認定制度を はじめました

枚方寝屋川消防組合では、令和4年6月24日から予防技術資格者認定制度の運用を開始しました。同制度は、予防業務を担う職員のうち、予防技術資格者その他の職員との差別化を図るとともに、有資格者自身が予防業務への意欲を更に高め、他の職員への助言等を行う立場であることをより明確とするために導入した制度で、有資格者のモチベーションの向上に加えて、多くの若手職員が予防課を志すことにより、次世代につながる人材を育成することにつなげることが狙いです。

認定章は、予防技術資格の取得数に応じて「ADVANCE」「EXPERT」「MASTER」と予防技術資格者を総括する「MANAGER」を加えた合計4種類としています。

このうち、本消防組合独自の取組みである「総括予防技術資格者(MANAGER)」については、予防技術資格者全体を総括するとともに、他の職員に積極的に助言等を行い、予防業務に携わる職員へ研修等を実施することで、予防全般のレベルアップを図ることを目的としています。

高野山で先人を偲び

第二回 供養塔に関わる消防の歴史について

大阪市消防局 中央消防署 上町出張所勤務

消防司令補 三木大輔

前回紹介した、和歌山県高野山の奥の院にある、大阪各消防殉職者精霊供養塔を管理する櫻池院の住職に連絡した際、供養塔が大阪の侠客だった小林佐兵衛氏（写真1）の墓碑の背後にあるとの話を伺いました。供養塔との関りが深い小林佐兵衛氏について、私なりに調べてから高野山を訪問することにしました。小林佐兵衛氏は幕末から大正時代にかけての大阪の侠客として、有名な人物でした。消防との関りについては、明治維新後の消防請負制の導入にともない、当時の大阪府知事から「北の大組頭取」を任されたようです。また火災被災者を自主的に自宅に保護する活動にも取り組んでおられました。北の大火「天満焼け」（明治42年）では、当時79歳の小林佐兵衛氏が消火活動を指揮して、大阪天満宮を火災から守ったという逸話が残っています。司馬遼太郎氏の小説「浪華遊侠伝」（写真2）では主人公として小林佐兵衛氏の生涯が描かれています。新型コロナウイルス感染症による先輩救急救命士の殉職と、今回の大阪各消防殉職者精霊供養塔の参拝依頼に縁を感じ、高野山の櫻池院と、奥の院の供養塔に想いを馳せて現地に向かう事となりました。

（つづく）



写真1



写真2

※次回（最終回）は高野山奥の院の供養塔を訪ねた時のことを紹介します。

アニマル環状線

～我が家の癒しをおすそ分け～

我が家のヒョウモントカゲモドキのスティックを紹介します！

購入のきっかけは、長男が3歳の頃から恐竜にどハマリし、福井恐竜博物館に行った時に、サウルスはギリシャ語でトカゲということを知り、それからトカゲについて調べるようになりました。

また知人がヒョウモントカゲモドキを飼っており、長男が一度触らせてもらったときに、感動したため、購入するきっかけとなりました。

名前はスティックといい、長男の好きなキャラクターからとった名前です。



餌はコオロギを食べます。近くの公園で野生のコオロギを捕まえたり、ペットショップで大量のコオロギを買います！笑

餌となるコオロギを大きく太らせることで、スティックが喜ぶため、コオロギにも餌となるキャベツや白菜を与えたり、不衛生だと死んでしまうので、虫かごをきれいに掃除するなど、トカゲを育てているのかコオロギを育てているのか、わからなくなります。笑

そんなスティックを飼育するのは大変ですが、水入れで水遊びをしているのを見ると、可愛いな～とつい癒されてしまいます。

これからも、家族みんなでスティックの成長を見ていきたいと思います。



住之江消防署 仁尾 悟士

今月のテーマ 心理的安全性

みなさん、こんにちは！

みなさんは部下育成やチームビルディングでお悩みではないでしょうか？

このコーナーでは日常的に職場で人材育成に取り組むみなさん（リーダー）に部下育成方法や必要なスキル、人材育成に関する豆知識を紹介していきます。

リーダーに必要なことは素質ではなく、学び続けること（アップデート）です！

心理的安全性とは・・・

組織の中で自分の考えや気持ちを誰に対しても安心して発信できる状態のことです。

「心理的安全性の高い職場」では、質問やアイデアを提案すれば受け止めてもらえることから、アイデアや考えを率直に発言でき、コミュニケーションが活性化され、結果として、自ら考え動ける人材が育ち、組織の生産性・創造力が変化するとされています。

消防においては、心理的安全性が高まることで、チームに活力を与え、時代の変化に合わせて新しいことを模索し、変えるべきことを変えることで、市民への消防サービスの向上につながることが考えられます。

〔心理的安全性が注目された背景〕

心理的安全性は、1999年にハーバード大学のエイミー・C・エドモンドソン教授により提唱されました。

さらに、2015年にGoogleが心理的安全性に関する発言をしたことで、多くの企業が関心を寄せるようになりました。

心理的安全性を高めるには・・・① 4つの不安をとりのぞく

《心理的安全性が低いチーム》

- ① **無知**だと思われる不安
業務で知らないことや不明点を聞く際、
「こんなことも知らないのか」と思われ不安
⇒ **知らないことやわからないことを聞かなくなる**
- ② **無能**だと思われる不安
業務で失敗した際、「こんなこともできないのか」と思われ不安
⇒ **失敗やミスを隠す、報告しなくなる**
- ③ **邪魔**をしていると思われる不安
ミーティング時に、自分の発言で議論が長引いたり本題から外れたりした際、上司や同僚から
「いつも議論の邪魔をしてくる」と思われ不安
⇒ **アイデアを思いついても言わなくなる**
- ④ **ネガティブ**だと思われる不安
現状の改善について提案しようと思った際、
「いつも他人の意見を否定する」と思われ不安
⇒ **問題に気づいても自発的に発信しなくなる**



《心理的安全性が高いチーム》

- ① **無知**だと思われない
知らないと気軽に言える
⇒ **知らないことやわからないことを遠慮なく尋ねるようになる**
- ② **無能**だと思われない
失敗やミスを素直に認める
⇒ ・ **できないことは事前に相談するようになる**
・ **大きなリスクを回避することができる**
- ③ **邪魔**をしていると思われない
自分の意見を躊躇なく発言する
⇒ ・ **ユニークなアイデアが生まれるようになる**
・ **チームに活力を与え新しいことに挑戦する**
- ④ **ネガティブ**だと思われない
必要があれば違った意見も発言する
⇒ **チームの意見を建設的に議論するようになる**



心理的安全性を高めるには・・・② リーダーの存在

メンバー同士で話しかけたり、なんでも相談できたりと、コミュニケーションを図りやすいチームであることが大切です。

コミュニケーションを活性化させるためには、仕事の相談や連絡をされるリーダーが、メンバーにとって話しやすい存在である必要があります。

リーダーは、一人ひとりのメンバーを尊重し、相手の存在をしっかりと認めることが必要です。

今月のひとつづき

“長”が付く人たちは、その立場になれなかった人たちや目の前にいる部下たちの「よりよく働きたい」という**願いや期待を背負っている。**

北区 梅田スカイビル自衛消防隊



梅田スカイビルは新しい都市景観の創造と未来都市の姿、空中都市を具現化するために最新建築技術を集結した連結超高層ビルとして平成5年（1993年）に竣工されました。その後、自衛消防隊が組織され、それ以来、梅田スカイビルの安全・安心を守っておられます。

平素より、北区の防火・防災意識の向上にご尽力いただいております。「北自衛消防協議会」に入会以来、長きにわたり自衛消防組織の運営及び指導育成に積極的に取り組んでおられました。昨年度に消防記念日表彰にて優良自衛消防隊員として受賞され、たいへん心強い自衛消防隊です。

自衛消防隊紹介

自衛消防隊長 風間 仁

大阪・梅田のランドマークとなっている梅田スカイビルでは、自衛消防訓練を定期的に実施し、オフィスワーカーならびに国内外の来訪者様の安全を第一に考え、皆様が安心してご利用いただけるよう24時間体制で日々の安全対策と自衛消防技術の向上に取り組んでおります。



女性防火クラブだより

福島区

福島区女性防火クラブは、福島区地域女性団体協議会を主体に、本郷委員長をはじめ、2名の副委員長、各連合町会別の10支部1566名のクラブ員で構成されており、防火・防災の普及啓発に取り組んでいます。

地域での主な活動としては、普通救命講習会の実施の他、地震や津波に対する研修会や施設見学会などにも取り組んでいます。

また、「ふれあい喫茶」や「高齢者食事サービス」などの福祉活動を積極的に推進しており、このような集いの機会をとらえて、災害弱者である高齢者を対象に、福島消防署と協働した、予防救急や防火・防災の普及啓発を行っています。



した。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各活動において中止又は縮小せざるを得ない状況の中、取り組める活動を検討し、地震や津波に関する施設見学会を行い自己啓発に努めました。

今年度においては「自分たちの地域は自分たちで守る」という信念のもと、少しでも活動を広げ火災予防普及啓発に取り組んでいきたいと思っております。



救急安心センターおおさか だより

救急安心センターおおさかの広報物について

今月号は「救急安心センターおおさかの広報物」について皆さんにご紹介いたします。

広報物を作製するにあたり、大阪府下の7消防本部が集まり協議を行っております。7消防本部のうち4消防本部は年度ごとに変わっており、今年度は大阪市消防局、堺市消防局、吹田市消防本部、摂津市消防本部、河内長野市消防本部、岸和田市消防本部及び守口市門真市消防組合消防本部の担当者が集まり広報物を検討しています。今年度は長期間使用してもらえる広報物を検討しており、「子どもから大人まで使用することができる物」、「置いておいても邪魔にならない・いつまでも使用できる・いつまでも必要とする物」を広報物として考えた結果、書けるクリアファイルとリーフレットを作製することに決めました。書けるクリアファイルとは、表面を特殊加工し、鉛筆と消しゴムで何度も「書く」「消す」作業が可能なクリアファイルです。

救急安心センターおおさかでは、少しでも若いうちから当センターについて知っていただき、将来は小学生でも知っている119番や110番と同じくらい認知度が上がることを目指しております。その1つの手段が広報物を利用した広報活動です。今年度検討している広報物の完成は年度末の予定となっておりますので、その際は広報物をご利用いただき、救急安心センターおおさかについての広報活動にご協力をよろしくお願い致します。

令和4年度
書ける
クリアファイル
リーフレット



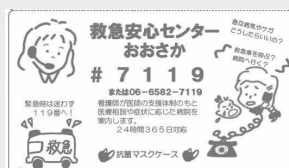
令和3年度
カードスタンド



令和3年度
カード



令和3年度
組立式ペンスタンド



令和2年度
マスクケース

今年度作製予定の広報物

過去に作製した広報物

今月の

推しの一枚



企画課の小坂副課長が
勤続35年を迎えられ、松
井市長から表彰状が贈ら
れました。
小坂副課長、おめでと
うございます！

せきさいほう 知っていますか？「石災法」 ～石油コンビナートについて～

予防部規制課（危険物）

01 「コンビナート」ってなに？

皆さんは、「コンビナート」という言葉を聞いたことがありますか？夜景で有名になった倉敷市の水島コンビナートがあるので、何となくのイメージはつく方も多いかと思います。

それでは、コンビナートとは具体的に何を意味するのか、ご存じでしょうか？実は、コンビナートとは英語ではなくロシア語で、「異種産業に属する企業や工場を一地域に有機的に結合した形式」を意味します。日本では、「石油精製工場を中心に、各種化学や鉄鋼、電力など多業種が結合された工業集団」である石油化学コンビナートが、各地に整備されています。

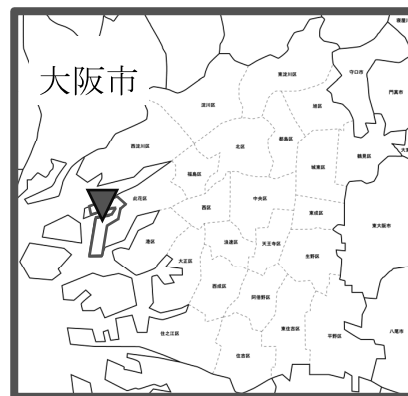
ちなみに、英語ではコンプレックス（complex）と呼ぶそうです。複合・複雑という意味の単語ですね。

02 大阪市のコンビナート

さて、そんな「工業集団」であるコンビナートですが、商業のイメージが強い大阪市内にも、実はしっかりと存在しています。それが、此花区にある石油コンビナート等特別防災区域（大阪北港地区）です。USJ周辺に位置しており、その面積は約350万㎡にもなります。

大阪北港地区内には、容量1,000kL以上の特定屋外タンク貯蔵所や、タンカーへ危険物を注入する作業を行う一般取扱所など、大規模な危険物施設が多数集まっています。

ひとたび災害が発生すると、極めて甚大な被害を及ぼすおそれがありますので、危険物法令による一般的な基準に加え、石油コンビナート等災害防止法（通称：石災法）等により、ハード面及びソフト面共に、より厳しい基準が設けられています。



03 石油コンビナート等災害防止法（石災法）の概要

石災法には、同法の対象となる「石油コンビナート等特別防災区域」の定義や規制内容、更に一定量以上の石油等の貯蔵・取り扱い及び高圧ガスの処理を行う「特定事業所」の定義や、特定事業所の設置者である「特定事業者」に対する規制内容等が定められています。代表的なものは、下表の通りです。

石油コンビナート等特別防災区域の指定	
特定事業所の区分	
特定事業者に係る規定	特定防災施設等（流出油等防止堤・消火用屋外給水施設の設置等）
	自衛防災組織（防災要員・防災資機材等・防災規程）
	防災管理者等
	共同防災組織（複数の特定事業所が共同設置する自衛防災組織）

なお、石災法に定める防災管理者ですが、防火管理に関連して定められている防災管理者と名称は同一ですが、中身は全くの別物ですのでご注意ください。

04 事業所が運用する消防車

特定事業所には、災害の発生又は拡大を防止するために必要な業務を行う「自衛防災組織」の設置が義務付けられています。自衛防災組織は、その事業所における施設、設備等の種類、規模等に基づいて、必要な防災資機材等の種類、数量、防災要員の人数が決められており、防災要員は災害の発生に備え、24時間体制でその任務にあたります。

大阪北港地区にあっては、昭和53年に全特定事業所で共同して「共同防災組織」（大阪北港地区共同防災組合）を設けて自衛防災組織の業務を行っており、法令に基づき陸上防災隊として大型化学消防車、大型高所放水車、泡原液搬送車各1台を設置し、また海上防災隊としてオイルフェンス展張船1隻を設置しています。

05 全国屈指の防災隊！！

- ・平成28年 「奨励賞（消防庁長官表彰）」と「特別賞」を受賞
- ・平成29年 「優秀賞（総務大臣表彰）」を受賞
- ・令和元年 「奨励賞」を受賞
- ・令和2年 「優秀賞」を受賞
- ・令和3年 「奨励賞」を受賞

これらは、平成26年以降、総務省消防庁が毎年主催している「石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」における大阪北港地区共同防災組合陸上防災隊の受賞歴です。大阪市消防局の警防技術練成会と同じく、想定火災に対して安全で確実な活動ができているかの審査や、訓練終了までの所要時間によって順位が争われる大会です。例年30を超える全国の自衛防災組織が参加する当コンテストにおいて、大阪北港地区は毎年非常に優秀な成績を残されています。



消防庁動画チャンネル（YouTube）では、過去の操法を見ることができますので、ぜひご覧になってください。初めて見られた方は、気迫に溢れた発声や機敏な動作、そして何より高い消火技術に、きっと驚かされることと思います。

さて、そんな技能コンテストですが、令和4年度は9月30日に実施されました。本稿を寄稿した9月現在においては、まだ当コンテストは実施されていませんが、常日頃の訓練成果を十分に発揮されていることと思います。なお、結果は例年12月上旬に発表されていますので、皆様もご注目ください。

（⇨当ページの写真は全て、令和3年度 技能コンテスト本番時の様子）

表彰

令和4年9月8日付け

非番日等における火災現場での救助活動(賞与)

平野消防署

2部警防担当

消防士長

水谷七央紀

令和4年5月9日、大阪府堺市の共同住宅で発生した火災現場において、非番日に家族と自家用車で走行中、前方に立ち上る煙と臭気を確認したため駆け付けると、3階建て共同住宅の1階部分が燃焼中であつた。付近住民が119番通報実施中であつたことから消防隊の到着に時間を要すると判断し、逃げ遅れの有無の確認に向かつたところ、2階一室で助けを求めている10代と50代女性2名を発見。要救助者は、階段室を挟んだ出火室から噴出している黒煙に晒されている状況下であり、一刻の猶予もない状況であると判断。すぐさま救出に向かうも階段室には黒煙が充満していたため屋外からの救出を選択した。付近住民へ近隣工場にある梯子の借用を依頼するとともに、要救助者に対して煙の流入を防ぐため玄関扉の閉鎖を指示。

付近住民により搬送された梯子を架梯し自ら梯子に登り10代女性を介添えしながら救出。その後、迫りくる黒煙に興奮状態となつた50代女性に継続した声かけを行い、介添えしながら安全に地上まで救出した功績による。

救急活動(賞与)

城東消防署

1部城東第1救急隊

消防司令

大窪 章仁

消防士長

黒瀬 知彦

消防士

岩堀 愛満

令和4年5月9日、城東区の事業所で発生した救急事案において「70代男性の気分不良」との通報に対し、城東第1救急隊が出場途上にコールバックをしたところ心肺停止状態であることを確認、通報者に対し適切に口頭指導を実施した。現場到着後、速やかに観察を行い絶え間ない質の高いCPRを行うとともに、ビデオ喉頭鏡を用いた気管挿管による確実な気道確保、自動心肺蘇生器による質の高

い胸骨圧迫等の迅速な救命処置を実施したところ、現場にて自己心拍を再開させた。また、人工呼吸を継続し迅速に救急車内に収容、搬送開始後、自発呼吸の再開を認めたことから、観察と補助換気を継続し医師に引き継いだもの。傷病者はのちに社会復帰しており、適切な口頭指導及び迅速かつ的確な救命処置を実施した功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

生野消防署

1部生野小型タンク小隊

消防司令

瀬尾 成生

消防士長

鳥居 高也

消防士

宮城 樹

消防士

山本 大貴

熱気の中、速やかに火元建物1階へ呼吸器を着装して進入し、消火活動と検索活動を実施した。また、東側建物への延焼阻止を行っていた隊員は、煙の状況から東側建物壁体内への延焼の可能性を考慮し、東側1階建物内へ転進、内部確認を行うも熱気等はなく、そのまま2階へ転進すると階段踊り場小窓にひび割れを確認したため、小窓を開放し延焼阻止を実施。なお、火点制圧後には、速やかに火元1階西側及び2階東側の壁体内への延焼確認のため、内壁を破壊し放水作業を実施するなど、被害を最小限に抑えた功績による。

指揮者としての活動(賞与)

住吉消防署

1部住吉指揮班

消防司令長

池邊 賢一

消防司令補

松井 宏臣

令和4年6月26日、住吉区の木造2階建棟割住宅で発生した火災現場において、現場到着時、すでに火元棟中央2住宅の2階部分及び小屋裏全体に火が回っていたことから、人命危険が大であると判断し、速やかに救助中隊を要請。また、警防本部判断により第2出場がかけられていたが、更なる増強が必要であると判断し、時機を逸することなく第3出場を要請し

た。併せて、背面確認を行っていた情報担当より火点東側建物に延焼中であること、消火力劣勢であるとの報告を受け、速やかに第3出動隊の活動方面を指定した。

また、第一指揮班の北田辺小型タンク小隊に背面指揮を下命後、延焼阻止線を決定し活動するよう指示するなど、終始各指揮班との連携を密に保ち、効果的な消火活動の展開に寄与した。

当該場所は、木造棟割住宅が密接している地域での活動であり、第3出動規模の災害であったが、災害情報や地域の特性を早期に掌握し、消防部隊を積極的かつ有効に活用した指揮活動を執ったことで被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

指揮班としての活動(賞与)

東住吉消防署

1 部北田辺小型タンク小隊

消防司令	小根森豊和
消防司令補	八木 亘
消防司令補	谷口 健太
消防士	山内 棕太

令和4年6月26日、住吉区の木造2階建棟割住宅で発生した火災現場において、第一指揮班として出場。東面到着時、すでに火元棟東側に密接する木造棟割住宅2棟

へ延焼中であり、両建物2階部分より火炎が噴出している状況であったことから、指揮本部との連携を密に早期に延焼阻止線の決定を行うとともに、矢田小型タンク小隊に対し火元棟東面北側の木造2階建棟割住宅での活動を、阿倍野小型タンク小隊に対しては火元棟東面南側の木造2階建棟割住宅での活動を指示、その後も後着の消火隊に対し筒先誘導を行うなど、効果的な消火活動の展開に寄与したものの。

当該場所は、木造棟割住宅が密接している地域での活動であったことから延焼危険が極めて高く、指揮本部との連携を密にし、延焼危険方向を迅速かつ的確に判断した筒先誘導を行ったことで、被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

阿倍野消防署

1 部阪南小型タンク小隊

消防司令補	中野 貴之
消防士長	廣岡 良介
消防士長	麻弓 拓仁
消防士	片山 知弘

令和4年6月26日、住吉区の木造2階建棟割住宅で発生した火災現場において、阪南小型タンク小隊は直近隊として出場。現場到着

時、火元棟中央2住宅の2階開口部より黒煙が噴出、火元棟北及び南端住宅の内部にも黒煙が充満している状況であったことから、速やかに南端住宅の2階開口部へ折りたたみ梯子を架梯し窓ガラスを破壊、火勢を抑えるため2階室内へ梯上放水を実施。その後、火元棟南側隣接建物の2階から、延焼している火元棟東面南側の木造2階建棟割住宅へ転進し、とび口で天井板を破壊、延焼阻止のため水損を考慮しながら小屋裏へ効果的な放水を実施したもの。また、火元住宅に対しても2線目のホースを延長し火勢を抑えるための放水を実施し、併せて火元棟南側隣接建物への延焼阻止も実施した。

当該場所、木造棟割住宅が密接して建てられている地域での活動であったことから、延焼危険が極めて高く、積極的な移動転進に加え、延焼危険方向を迅速かつ的確に判断した筒先配備を行ったことで、被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

住吉消防署

1 部万代小型タンク小隊

消防司令	築地 一彦
消防士長	池田 眞司

消防士長	仲地 悠太
消防士長	加藤 恵司

令和4年6月26日、住吉区の木造2階建棟割住宅で発生した火災現場において、万代小型タンク小隊は直近中継隊として出場。現場到着時、火元棟中央部分より火炎の噴出を確認したため、阪南小型タンク小隊(以下、「阪南小隊」という。)へ中継送水を実施後、阪南小隊と連携を密に火元棟南側への延焼阻止のため、濃煙熱気の中、火元棟の南端住宅1階へ進入、面体を着装し2階へ転進すると室内は激しく燃焼中であったため火勢を抑える有効な放水を行うとともに、更なる延焼を防ぐべく積極的に小屋裏の消火を実施。併せて室内の検索活動も実施した。

当該場所、木造棟割住宅が密接して建てられている地域での活動であったことから、延焼危険が極めて高く、早期の破壊作業に加え、延焼危険方向を迅速かつ的確に判断した筒先配備を行ったことで、火元棟の南側建物への延焼を阻止した功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

阿倍野消防署

1 部阿倍野小型タンク小隊

消防司令補 前田 健太
 消防士長 畠山 佳太
 消防士長 角野 晃平
 消防士 上野 清太

たことで、北棟への延焼を最小限に抑えた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

東住吉消防署

1部矢田小型タンク小隊

消防司令補 中山 英人
 消防士長 長野 泰
 消防士長 尾花 一
 消防士 北川 佑馬

令和4年6月26日、住吉区の木造2階建棟割住宅で発生した火災現場において、阿倍野小型タンク小隊は第2出場隊として出場。東面先着の東住吉小型タンク小隊へポンプ相掛りを実施し、災害点東側へ至ったところ、火元棟東面に隣接する木造2階建ての棟割住宅2階開口部より火炎が噴出してきている状況であった。第一指揮班の北田辺小型タンク小隊より延焼阻止線の指示を受けた後、火元棟東面北側の木造2階建棟割住宅(以下、「北棟」という。)の延焼阻止を行うべく、すぐさま北棟の北側2軒目の住宅へ屋内進入を実施。2階へ至ると、室内には白煙が充満しており若干の熱気を感じたためとび口で天井板を破壊、隣部屋の小屋裏より火炎が勢いよく噴出していたことから、すぐさま面体を着装し水損を考慮しながら放水形状を使い分けた有効な放水を行ったもの。

当該場所、木造棟割住宅が密接して建てられている地域での活動であったことから、延焼危険が極めて高く、早期の破壊作業の実施に加え、延焼危険方向を迅速かつ的確に判断した筒先配備を行う

令和4年6月26日、住吉区の木造2階建棟割住宅で発生した火災現場において、矢田小型タンク小隊は第2出場隊として出場。南側先着の荻田指定消火隊にポンプ相掛りを実施し現場を確認すると、火元棟東面北側に隣接する木造2階建棟割住宅(以下、「北棟」という。)より火炎が噴出しており、同面南側に隣接する木造2階建棟割住宅(以下、「南棟」という。)へも延焼中であった。第一指揮班の北田辺小型タンク小隊より南側の延焼阻止線の指示を受けた後、南棟の南端住宅2階へ進入、室内には濃煙が充満し視界のない状況であったことから、速やかに面体を着装し、とび口で天井板を破壊したところ火炎を認めたため、水損を考慮しながら放水形状を使い分けた有効な放水を行い、延焼阻止を実施。また、北棟の燃焼状況から多

口放水が必要と判断し主火力への放水を進言、2線目を延長し北棟にて積極的な消火活動を実施したものの。

当該場所は、木造棟割住宅が密接している地域での活動であったことから、延焼危険が極めて高く、早期の破壊作業の実施に加え延焼危険方向を迅速かつ的確に判断した筒先配備と積極的な消火活動を行ったことで、北棟及び南棟への延焼を最小限に抑えた功績による。

局是記章 強実章

第50回 全国消防救助技術大会

水上の部 人命救助 第1位

都島消防署

消防士長

2部都島救助隊 勝丸 大地

都島消防署

消防士長

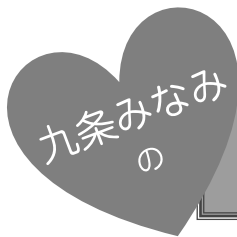
2部高倉小型タンク小隊 山村 亮博

住吉消防署

消防士長

2部住吉救助隊 中西 詠一





昇任試験問題研究所

Vol.30



ここは、大阪市内某所にある研究施設。日々、大阪市消防局の昇任試験問題の研究が行われている。主席研究員“九条みなみ”は、今日後輩研究員たちの指導に余念がないのだった…。

第30話 ～水力～

みなみ：さあ、今回も「水力」よ。しっかり過去問を学習して理解しておけば、確実に得点につながるわ♥前はポンプ圧力を求める計算問題を研究したけど、今回はガンタイプノズルの運用要領に関する記述問題を研究するわ♥それじゃあ、始めるわよ!!

第1問

「ガンタイプノズル運用要領について(通知)」に記載されている「反動力に関する注意事項」に関する記述について、次の(①)～(⑩)にあてはまる適切な語句又は数値を解答欄に記入してください。

◎ 反動力に関する注意事項

放水隊員が反動力に対して筒先を保持できる限界は、体力差の他に放水時間や(①)、使用する放水器具の種類によって様ではない。

当局では、ガンタイプノズル導入当時に様々な検証を行い、多くの隊員に反動力の体感も調査した結果から放水隊員の保持できる目安として、ガンタイプノズルの1人把持の安全限界を230N、2人把持の安全限界を(②)Nとして運用している。

(1) 1人把持の安全限界を超える放水体形

次の放水体形では反動力が大きくなるため、2人把持を徹底し反動力に備えること。

ア (③)レンジを使用する場合

イ 2線3口放水で360レンジ以上を使用する場合

(2) 放水体形による流量レンジの使用制限

2線3口放水時の(④)側ノズルは、2人把持の反動力の安全限界を超える場合があるため、(③)は使用してはならない。

(3) (⑤)注水時の流量レンジの使用制限

(⑤)注水を行う場合は、反動力を考慮して流量レンジの使用を次のとおり制限する。

ア 360レンジ以下で使用する。

イ 2線3口放水時は、(⑥)レンジ以下で使用する。

(4) 反動力に対する措置

消火活動中、反動力が上昇した場合は、次のいずれかの措置により反動力を緩和した後、機関員に連絡し(⑦)を調整すること。

・バンパーを(⑧)側に回し、放水パターンを調整する。

・ハンドルを徐々に(⑨)側へ倒し、流量を絞る。

・(⑩)を切り替え、流量を減少させる。

⑤	⑨	⑩	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
足場の状況	230	ポンプ圧力	噴霧	⑥	⑤	④	③	②	①	⑩

【解答】(①)～(⑩)



前回も言ったけど、最近の「水力」は平成29年6月8日付け消司第2026号「ガンタイプノズル運用要領について(通知)」からの出題が多いの♥今回の「6 反動力に関する注意事項」の他にも「3 取扱要領」や「4 注水要領」、「5 放水時の注意事項」なんかからも出題される可能性があるわ。前回のガンタイプノズル使用中の中継基本体形とポンプ圧力設定値の勉強にあわせて、通知をしっかり読みこんでおけば確実に得点につながるわ♥

それじゃあ今回はここまでよ、お疲れ様♥

局長メッセージ

皆さん、こんにちは。局長の小西です。

さて、オミクロン株 BA.5 の影響により、第7波ではかつてない規模で感染が拡大した新型コロナウイルス感染症ですが、消防局においても、職員本人の感染が多かったことに加え、ご家族が感染したため濃厚接触者になり出勤ができない職員も多数発生しました。

この間、各消防署では毎日の配置人員の確保に苦慮されたと思いますし、消防局でも業務を制限して派遣体制を整え、消防署への応援派遣を実施してまいりました。

これまでと異なり、感染症対策と社会経済活動との両立が図られようとする中、消防局全職員で一丸となってこの局面を乗り越えることができたと思っています。

そろそろ暖房器具などの火を使う機会が増え、空気も乾燥して火災が多くなる時期です。市民の皆様の安全安心を守るため、体調管理に留意しながら引き続き職務に邁進してください。

2022年11月



Facebook



Twitter



Instagram



YouTube

SNSやってます

編集後記



表紙のウラ側

今月号の表紙は、さわやかな秋晴れの9月29日に、東大阪市にある高度専門教育訓練センターで撮影した本部特別高度救助隊のASR10です。

待てど暮らせど芽が出ない。

夏に種まきをした青ネギが、一か月以上経った今も発芽しないのである。説明書には一か月で20センチほどになると書いてあり、料理中にハサミで必要な分を切って使うことを夢見て育て始めた。

出窓に置いたのが悪かったのか夏が暑すぎたのか、霧吹きでやらないといけない水やりを横着したからなのか……。

人間にも個人差があるように、きっとネギの世界でも成長に個体差があるんだと、今日も蛇口からちょろちょろ水をやる。(Y)

大阪消防

令和4年11月号 第73巻第11号 通巻第872号

発行 大阪消防清風会
企画・監修 大阪市消防局
年間購読料 年間5,280円
(消費税・送本手数料含む)
制作・販売 株式会社サイネックス

編集 大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部
〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54
TEL 06-4393-6036
FAX 06-4393-5120
Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

「知らんけど」 言うたらあかん 火の始末

(令和4年度大阪市防火標語 作者：石田みのりさん)



デザイン協力
株式会社デザイン専門学校
Since 2007
佐藤 美帆さん

 **大阪市消防局**

助かる力、助ける力を学びましょう！
阿倍野防災センター  

Facebook



当局が実施する各種イベントの
お知らせや開催の様態をお届け！



Twitter



主に緊急情報や火災予防、
予防救急に関するお知らせをお届け！



大阪市消防局

公式
SNS

みなさま、たくさんの
フォロー&いいね！
よろしくお願いします

大阪市消防局では現在、公式 SNS を4つ運用しており、
それぞれのツールで最新の情報をお届けしています。



Instagram

フォトコンテストや消防隊の訓練の
様子を写真や動画にてお届け！



YouTube

当局が実施する各種イベントや
火災予防啓発などに関する動画をお届け！



COSMOS

もっと早く、火災を見つける。

従来の火災警報器に一酸化炭素(CO)センサをプラスして、火災をより早くおしらせ！

消防庁「住宅用火災警報器設置・維持管理対策基本方針」における「火災以外の異常を感知して警報する機能を併せ持つ住警器」に該当します



PLUSCO
プ ラ シ オ

CO 一酸化炭素検知機能付き SC-735
反応式 火 災 警 報 器 SC-335

特 長

- 業界初！
- 一酸化炭素を検知すると、煙感度を「2種→1種」に高める「CO反応式」
 - 熱中症/乾燥をおしらせ[SC-735のみ]
 - 総務大臣認可 特例基準検定品
 - 住宅用火災警報器検定合格品
 - 一般財団法人日本ガス機器検査協会検査合格品
 - 電池寿命10年
 - 日本製



新コスモス電機株式会社
www.new-cosmos.co.jp

新コスモス電機 プラシオ 検索

商品情報はこちら



本社 ■〒532-0036大阪市淀川区三津屋中2-5-4
TEL (06) 7668-2316



鳥よしグループ

ご宴会から二次会まで おまかせ下さい！

大阪 ミナミなら

都心の
ご宴会処 **鳥よし本店**

電話 (06) 6643-1230

大阪市中央区千日前 2-7-16
千日前交番裏 30m

歓送迎会、同窓会他
各種ご宴会承ります！

大阪 キタなら

ご晩酌・
ご宴会処 **鳥よし茶屋**

電話 (06) 6365-0010

大阪市北区曽根崎 2-1-9
梅新お初天神(露天神社)
正門出て左へ30m



三次会
なら...

グランドラウンジ ミス大阪 電話 (06) 6643-1210
ヤングラウンジ ザ・フレッシュ 電話 (06) 6644-1313

ナイトラウンジ ミスパール 電話 (06) 6643-1220
ミスパール 電話 (06) 6643-1220



鳥よしグループ 本社

大阪興業株式会社
鳥よし共栄株式会社

〒542-0074 大阪市中央区千日前 2-7-16
電話 (06) 6643-2233・6644-1044